

## 付属品



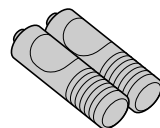
設置、接続の前にまず付属品を確認してください。( ) は個数です。

チューナーユニットに付属

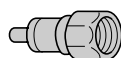
リモコン( 1 )



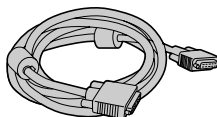
単4形乾電池( 2 )



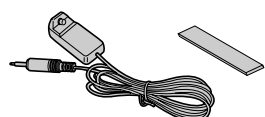
F型接栓  
3C-2V用( 1 )  
4C-2V用( 1 )  
5C-2V用( 1 )



接続ケーブル  
( 3m )( 1 )



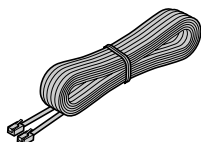
ファイアール  
Irシステムケーブル( 1 )  
両面テープ( 1 )



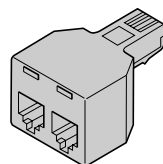
ビーキャス  
B-CASカード( 1 )



モジュラーケーブル  
( 10m )( 1 )

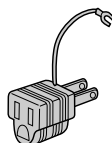


モジュラー分配器  
( 2分配用 )( 1 )



ディスプレイユニットに付属

3P-2P AC  
変換器( 1 )



スピーカーユニットに付属

取り付け成型品  
( 右2 )



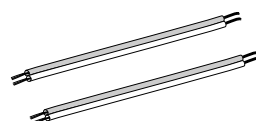
( 左2 )



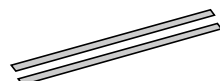
取り付けねじ( 12 )



スピーカーコード( 2 )



スポンジ( 2 )

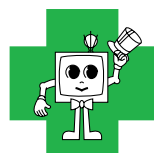


## 愛情点検

長年ご使用のテレビの点検を!

テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

ちょっとした  
心づかいで  
テレビの安全



このような  
症状は  
ありませんか

- 電源スイッチをいれても映像や音が出ない。
- 映像が連続してチラついたりユレたりする。
- ジージー・パチパチと異常な音がある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用  
中止

故障や事故防止のため、  
電源を切り、コンセント  
から電源プラグを抜い  
て、必ず販売店にご相談  
ください。

## 便利メモ

おぼえのため記入  
されると便利です。

お買い上げ日

年 月 日

品 番

TH-50PH3/S

販 売 店 名

( ) -

( ) -

ID番号

A編: 7ページに記載の「インフォメーション」画面の「B-CASカード」ID表示で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。

カードID ( B-CASカード番号 )

デコーダーID

松下電器産業株式会社 テレビシステムプロダクツ事業部

〒567-0026 大阪府茨木市松下町1番1号

©Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. ( 松下電器産業株式会社 ) 2001

S0401-1061B

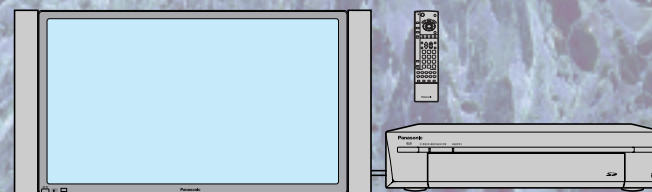
Panasonic

BSデジタルハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-50PH3/S

( 50型 )

取扱説明書



B

テレビの使い方  
編

ふだんテレビをご覧に  
なるときの説明です

asilic

上手に使うって上手に節電

保証書別添付

- 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

安全上の  
ご注意

本機の  
楽しみかた

各部のなまえ  
とはたらき

テレビを  
見よう

便利機能  
を使おう

拡大画面の  
使い方

見やすい  
映像にしよう

聞きやすい  
音にしよう

テレビを上手  
に使うために

TQBA0179



もくじ

- このたびは、パナソニック プラズマテレビをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この説明書と別冊の「設置 / 接続と設定」、「BSデジタルの応用 / 機器操作」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用の前に、4～9ページの安全上のご注意を必ずお読みください。
- 説明書は、目的の内容がすぐ見つかるよう、分冊にしています。各説明書の主な内容は、表紙に書いてあります。



テレビの使い方 (B編)  
BasicのBです

- ふつうのテレビとして使いたい
- 画質や音質を調整したい
- タイマーで電源を切りたい
- ワイド画面の使い方が知りたい
- 思い通りにならないとき / 故障かな?と思うとき



設置 / 接続と設定 (C編)  
ConnectionのCです

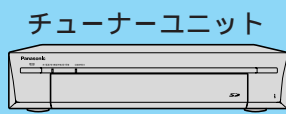
- はじめて本機を設置するとき
- 外部機器を接続したい
- 設置場所を変えたい
- 各種の設定を変更したい



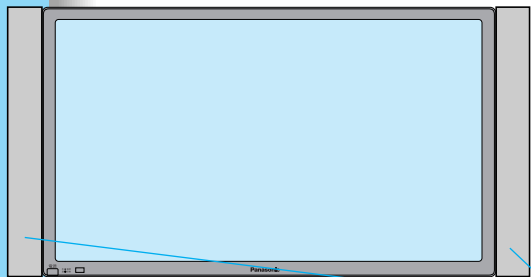
BSデジタルの応用 / 機器操作 (A編)  
ApplicationのAです

- 番組表を見たい
- 番組を予約したい
- 番組を検索したい
- 有料番組が見たい
- 視聴条件の設定について
- i.LINKについて
- SDメモリーカードについて

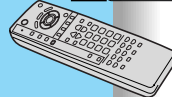
本機は3製品の組合わせで構成されています。



ディスプレイユニット



組み立て、接続の方法は別冊のC編：4～6ページを参照ください。



スピーカーユニット

安全上のご注意

4 ページ～

本機の楽しみかた

10 ページ～

各部のなまえとはたらき

12 ページ～

< 各部の基本説明 >

- リモコン ..... 12
- リモコンのメニューボタン ..... 14
- ディスプレイユニット ..... 16
- チューナーユニット( 前面操作部 / 端子部 )... 16
- チューナーユニット( 背面端子部 )..... 18

便利機能を使おう

30 ページ～

- 放送内容などを知りたいとき ..... 30
- 一時的に音を消したいとき ..... 30
- タイマーで自動的に電源を切る ..... 30
- テレビ放送終了時、自動的に電源を切る ... 31
- 長時間、操作をしなかったとき、自動的に電源を切る ..... 31

見やすい映像にしよう

40 ページ～

- 最適な画質を選ぼう( 映像メニュー )..... 40
- 映像メニューの内容を調整したいとき ... 41
- 画質をプロ級に調整しよう( テクニカル調整 )... 42
- 映像のざらつき感を少なくする( NR ) ... 43
- ビデオなどの映像が不自然に見えるとき ( 3次元Y / C分離 )..... 43

聞きやすい音にしよう

44 ページ～

- 最適な音質を選ぼう( 音声メニュー )..... 44
- 音声メニューの内容を調整したいとき ... 45
- 音声多重放送を聞く ..... 46
  - ・2ヵ国語( 二重 )放送の副音声を聞くとき ... 46
  - ・ステレオ放送で雑音があるとき ..... 46
  - ・BSデジタル放送の音声信号を切換えるとき ... 47
- 臨場感のある音声を楽しむ ..... 47

テレビを見よう

22 ページ～

- 地上放送( VHF/UHF )を楽しむ ..... 22
- パソコンを使う ..... 23
- ビデオなどの外部機器を楽しむ ..... 24
- D-VHSビデオデッキ( 当社製 )を楽しむ... 25
- BSデジタル放送を楽しむ ..... 26
- SDメモリーカードで画像や音楽を楽しむ... 28

拡大画面の使い方

32 ページ～

- 自動で拡大画面にする場合 ..... 32
- 映像に合わせて拡大画面を選ぶ場合 ..... 33
- 画面の位置やサイズを調整する ..... 34

< テレビ画面やビデオ入力するとき >

- ・画面の幅を切換える ..... 35
- ・画面の縦サイズを変える ..... 35
- ・画面外にはみ出た映像を見る ..... 35

< パソコン入力画面のとき >

- ・画面の横の位置を変える ..... 37
- ・画面のサイズ( 横方向 )を変える ..... 37
- ・画面の上下の位置を変える ..... 37
- ・画面のサイズ( 縦方向 )を変える ..... 39
- ・クロック位相を合わせる ..... 39
- ・各調整を標準値に戻すとき ..... 39

テレビを上手に使うために

48 ページ～

- 故障かな!? ..... 48
- アイコン一覧 ..... 54
- メッセージ表示一覧 ..... 56
- 仕様 ..... 57
- お手入れ / 上手な使い方 ..... 58
- How to Use ..... 59
- 総合索引 ..... 60
- 保証とアフターサービス ..... 62

安全上のご注意

本機の楽しみかた

各部のなまえとはたらき

テレビを見よう

便利機能を使おう

拡大画面の使い方

見やすい映像にしよう

聞きやすい音にしよう

テレビを上手に使うために

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される危害の程度」です。

**注意** この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



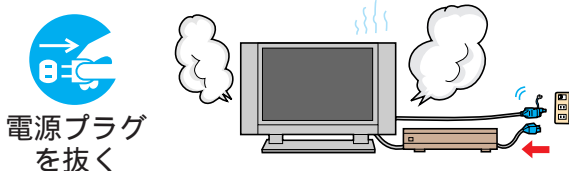
このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

## 警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

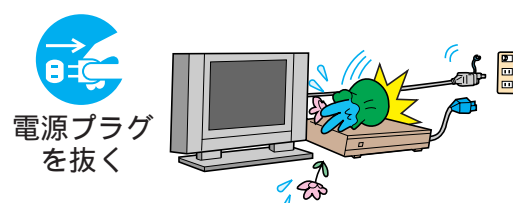
そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！  
電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。



電源プラグを抜く

内部に異物や水などが入ったり、本機を落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。

お客様による修理は危険ですから、おやめください。

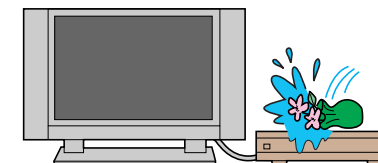
●表紙および4ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

## 警告

上に水などの入った容器を置かないでください



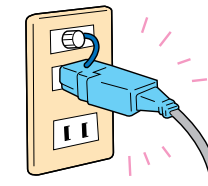
水ぬれ禁止



水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器。)

アースは確実に行ってください



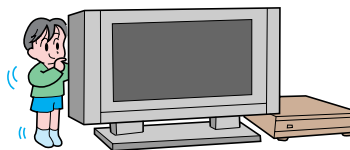
本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。機器の安全確保のため、アースは確実に行ってご使用ください。

●アース工事は専門業者にご依頼ください。  
●AC変換器は別冊：C編の7ページを参照。

異物を入れないでください



禁止



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

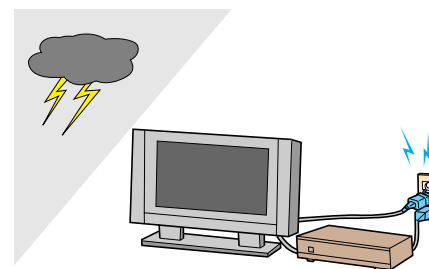
火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

雷が鳴りだしたらアンテナ線や本機には触れないでください



接触禁止

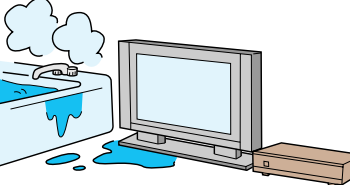


感電の原因となります。

風呂場、シャワー室では使用しないでください



水場使用禁止

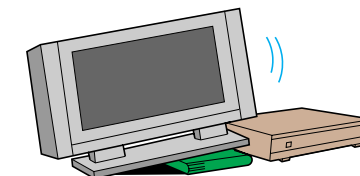


火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かないでください



禁止



ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

壁掛け工事や天吊り工事は、工事専門業者にご依頼ください



工事が不完全ですと、死亡、けがの原因となります。

●指定の取り付けユニットをご使用ください。

ぬらしたりしないでください



水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

デジタル音声出力(光)端子のカバーは幼児の手の届かないところへ保管してください



お子様が誤って飲み込むと、窒息死する恐れがあります。

●万一誤って飲み込まれた場合は、ただちに医者に相談してください。  
●特に小さなお子様にはご注意ください。



# 安全上のご注意

必ずお守りください

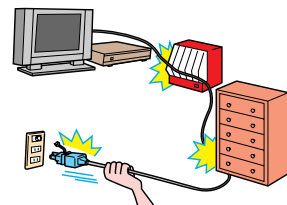
## 警告

### 電源コードについて

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください



禁止



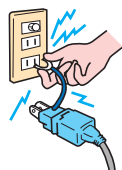
傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたりねじったり、引っばったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

アース端子を電源コンセントに差し込まないでください



禁止

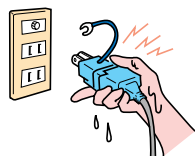


火災・感電の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

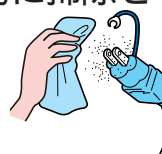


ぬれ手禁止



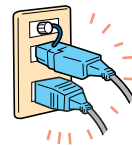
感電の原因となります。

電源プラグにほこりが付着しないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。  
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください



禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。



### 高圧注意

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。  
内部には高電圧部分があり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

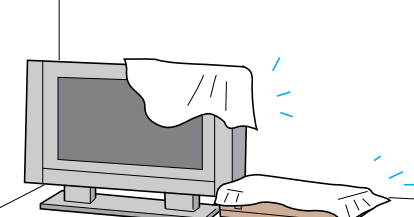
●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

## 注意

本機の通風孔をふさがないでください



禁止



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- ディスプレイユニットは上面、左右は10cm以上、下面は6cm以上、後面は7cm以上の間隔を、またチューナーユニットも壁から5cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

接続ケーブルを引っばったり、ひっかけたりしないでください



禁止

倒れたり、落ちたりしてけがの原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

本機にぶらさがったり、脚立を立てかけるなどしないでください



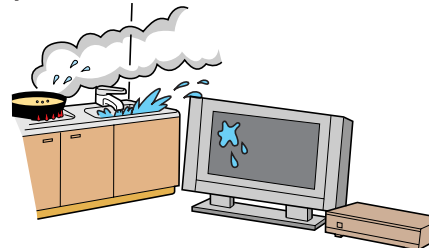
禁止

落下してけがの原因となります。

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

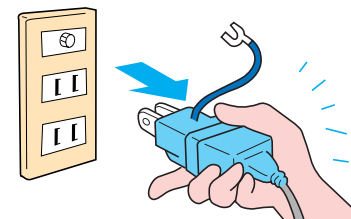


禁止



調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

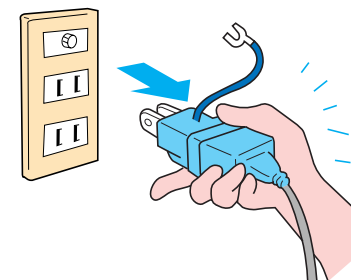


コードを引っばったり、はさみやペンチで切ったりしないでください。  
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

# 安全上のご注意

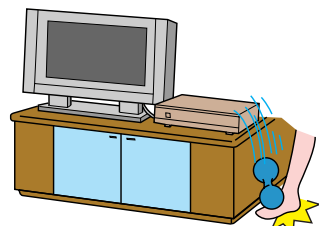
必ずお守りください

## ⚠ 注意

上に重い物を置かないでください



禁止

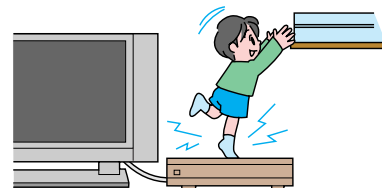


倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

本機に乗らないでください



禁止



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

●特に、小さなお子様にはご注意ください。

接続ケーブルの処理は確実に行ってください



ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりされますと、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

移動させる場合は、接続線ははずしてください



コードや本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。
- 本機に衝撃を与えないでください。

電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください



機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

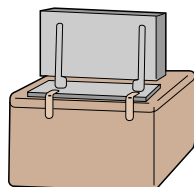
新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください



禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

据え置きスタンド(別売)をご使用になるときは、転倒防止の処置をしてください



地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

- 据え置きスタンドに付属している転倒防止具を使用してください。

アンテナについて

アンテナ工事には、技術と経験が必要です



販売店にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

## ⚠ 注意

スピーカーについて

本機を移動させるときは、スピーカー部を持たないでください



禁止

スピーカーの取り付け部が破損し、けがの原因となることがあります。

プラズマテレビ/ディスプレイ用スピーカーです



他のアンプと接続される場合は定格入力以内(8W)でご使用ください。定格入力を超えると、火災の原因となることがあります。

壁などへの取り付けはしないでください



禁止

機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

取り付け時、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと止めてください



不十分な取り付けかたをすると強度が保てず、落下したり破損してけがの原因となることがあります。

お手入れについて

1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください

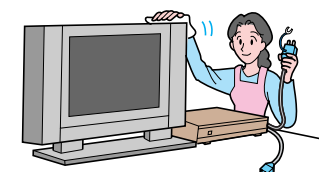


内部にほこりがたまってきたまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



感電の原因となることがあります。



ふつうのテレビとして楽しむ

操作方法是この冊子をご覧ください



- 今までお使い慣れたテレビと同様の操作で、地上波放送がご覧になれます。
- BSデジタル放送をふつうにご覧になりたいときも、今までのテレビに近い感覚でご覧になれます。
- 一般的な画質調整機能に加え、さらに細かな調整が可能です。
- 豊富な音声調整機能により、音楽好きな方からちょっと聞きづらいと思われるお年寄りの方まで、お好みの調整が可能です。
- 「オフタイマー」、「無操作自動オフ」、「無信号自動オフ」などの省エネに役立つ設定ができます。

最新のデジタル端子対応機器を接続して楽しむ

接続方法は別冊：C編をご覧ください

接続機器の取扱説明書もご覧ください



D端子を装備

本機は、D4映像入力端子を装備しています。コンポーネントビデオ出力端子付きの機器を接続すると、高画質な映像をお楽しみいただけます。

D端子の種類と対応できる映像信号

信号端子	525i (480i)	525p (480p)	1125i (1080i)	750p (720p)
D1		×	×	×
D2			×	×
D3				×
D4				

i.LINK端子を装備

i.LINK対応の当社製D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダー、DVDホームシアターサウンドシステムを接続すると、本機のリモコンで基本的な操作が行えます。  
また、D-VHSビデオデッキへの録画予約が簡単に行えます。

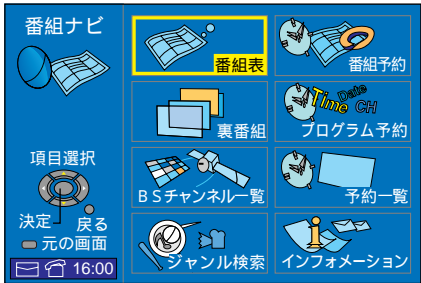
AAC5.1チャンネル出力可能な光デジタル音声出力端子を装備


光デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器と接続して、高品位の音声をお楽しみいただけます。また本機はBSデジタル放送の音声(AACフォーマット)をそのまま出力することもできます。

さらに、本機はAACデコーダーを内蔵しているため、マルチステレオ放送の番組では、5.1チャンネル音声入力端子付きAVアンプに接続するだけでも臨場感のある音声をお楽しみいただけます。

BSデジタル放送やi.LINK対応機器、SDメモリーカードに関連する色々な機能を楽しむ

操作方法是別冊：A編をご覧ください



各選択画面(番組ナビや番組表など)では、ボタンで項目を選び、決定ボタンを押すことにより、ご希望の画面に切り替わります。

BSデジタルハイビジョン放送に対応

BSデジタル放送で放送されるBSテレビ放送や、BSデータ放送、BSラジオ放送などのサービスも受信可能です。

EPG(電子番組ガイド)機能

BSデジタル放送の番組表を新聞のテレビ欄のように最大8日間まで表示できます。また、チャンネル一覧やジャンル別に表示できる機能もあり簡単に選局できます。

視聴制限設定機能

視聴年齢制限付き番組に対する視聴可能年齢の設定とPPV(ペイ・パー・ビュー)などで一度に購入できる上限金額の設定ができます。

字幕表示機能

字幕付きの番組を選局した場合は、字幕の表示ができます。

i.LINK

当社製i.LINK対応D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダー、DVDホームシアターサウンドシステムを接続すれば、本機のリモコンで基本的な操作ができます。

アイコン情報(シンボルマークによる情報)表示  
番組の視聴制限や信号の種類、予約内容、メールの有無など各画面において有効なアイコンが表示されます。

Irシステム

付属のIrシステムケーブルを使用すると、ビデオデッキなどへの録画予約が簡単にできます。Irシステムに対応できる機器についてはC編：60ページをご覧ください。

ダウンロード機能

衛星から送られてくるダウンロードデータを本機に取り込む機能があります。

SDメモリーカード

SDメモリーカードにあらかじめ入っている画像データを見たり、音楽データを聞くことができます。

商標について

- i.LINKとi.LINKロゴ "i" は、ソニー株式会社の商標です。
- D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。
- SDロゴは商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

本機ご使用にあたってのご留意

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

# 各部の基本説明

## リモコン

- リモコン操作表示ランプ  
リモコンボタンを押すと点滅します。  
電池が消耗すると暗くなります。(電池交換の目安に)
- 本機に接続した機器の操作や設定をする  
( A編：47、63ページ、C編：60、66ページ)
- i.LINK接続した当社製D-VHSビデオデッキ用やハードディスクビデオレコーダー用、DVDホームシアターサウンドシステム用の操作パネルを表示する  
( 25ページ、A編：47ページ)
- メニュー画面を出す
- BSテレビ放送やBSラジオ放送に付加して放送されるデータ放送画面を表示する
- BSデジタル放送を「番号入力選局」するとき  
( 25ページ)
- 番組ナビや設定中の画面をテレビ画面またはビデオ入力画面に戻す

BSデジタル				
NHK 1	NHK 2	NHK h	BSBテレ	BS朝日
1	2	3	4	5
BS-i	BSJ	BSフジ	WOW	スター
6	7	8	9	10

BSデジタル放送の「プリセット選局」に使用します。( 26ページ )

- 臨場感のある音声を楽しむ  
( 47ページ )
- パソコンの画面にする( 21ページ )
- タイマーで自動的に電源を切る
- 拡大画面の種類を選ぶ( 32ページ )



- チューナーユニット、ディスプレイユニットの電源が「入」で、電源を「入」・「切」する
- 受信チャンネルや番組の情報、各種設定内容などを確かめる( 30ページ、A編：12ページ )
- BSデジタル放送の「番組内容」画面を表示  
( A編：13ページ )
- BSデジタル放送の画面のとき、番組表を表示する( A編：10ページ )
- 各種選択や調整項目を決定する
- 各種の選択や調整・設定などで、1つ前の画面に戻りたいとき
- 画面で確認しながら、各種の選択や調整・設定に使う
- BSデジタル放送の画面のとき、各機能の操作用( A編：6ページ )

- 緑色ボタン
- 黄色ボタン
- 赤色ボタン
- 青色ボタン

「番組表」画面などで番組表を表示させる日付の切換えや、BSデータ放送時、画面に各色ボタンが使用できる表示があるときなどに使用できます。

- BSデジタル放送で複数の映像がある番組や、マルチビュー放送の場合に、他の映像に切換えることができます。( A編：43ページ )
- チャンネルを順々に選ぶ
- 音量を調整する
- 2ヵ国語(二重)放送の副音声を聞きたいとき( 46ページ、A編：43ページ )
- 音を消す( 30ページ )
- ビデオなどを見るとき( 22ページ )

地上波放送のチャンネルを直接選んだり、数字入力に使用

各部のなまえ  
とはたらき

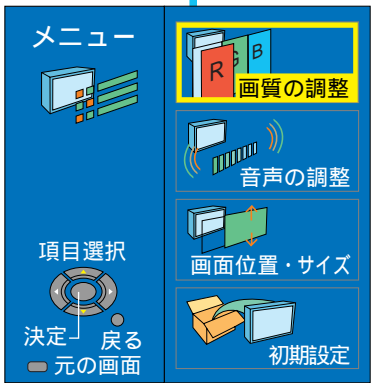
## リモコンのメニュー

メニューボタンは本機の各種調整や設定機能を操作する入口です。

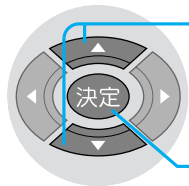
1

メニュー

押すと  
メニュー画面が出ます。  
画面で確認しながら  
設定や調整ができます。

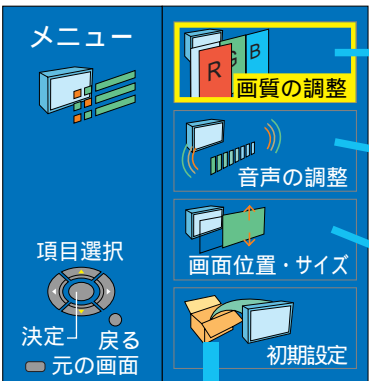


2



押して、設定したい  
項目を選び、

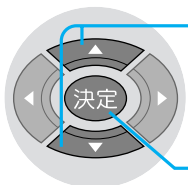
決定を押す



「画質の調整」画面  
映像、色の濃淡や明暗を調整するとき  
(C編：40～43ページ)

「音声の調整」画面  
音声やバランスなどを調整するとき  
(C編：44、45ページ)

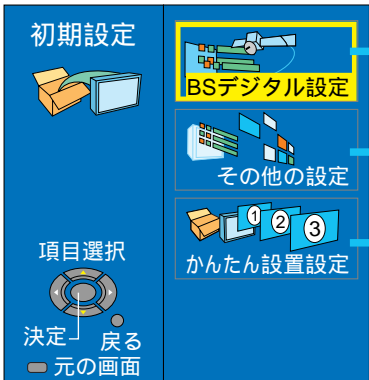
「画面位置・サイズ」画面  
画面位置や画面サイズを調整するとき  
(C編：34～39ページ)



押して、設定したい  
項目を選び、

決定を押す

「初期設定」画面



「BSデジタル設定」画面  
BSデジタル放送の各設定や調整をするとき  
(C編：32ページ)

「その他の設定」画面  
テレビの使用環境に関する各種設定をするとき

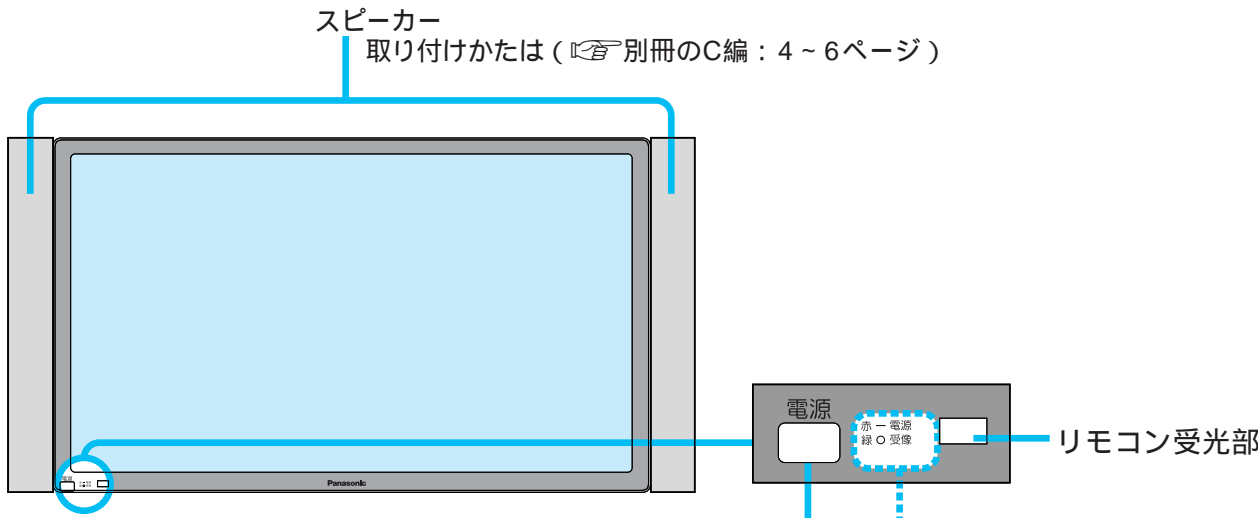
「かんたん設置設定」画面  
引っ越しでお住まいの地域が変わったときや、  
本機の設定を最初からやり直したいとき  
(C編：6ページ)



各部の基本説明

ディスプレイユニット

[ 前面 ]



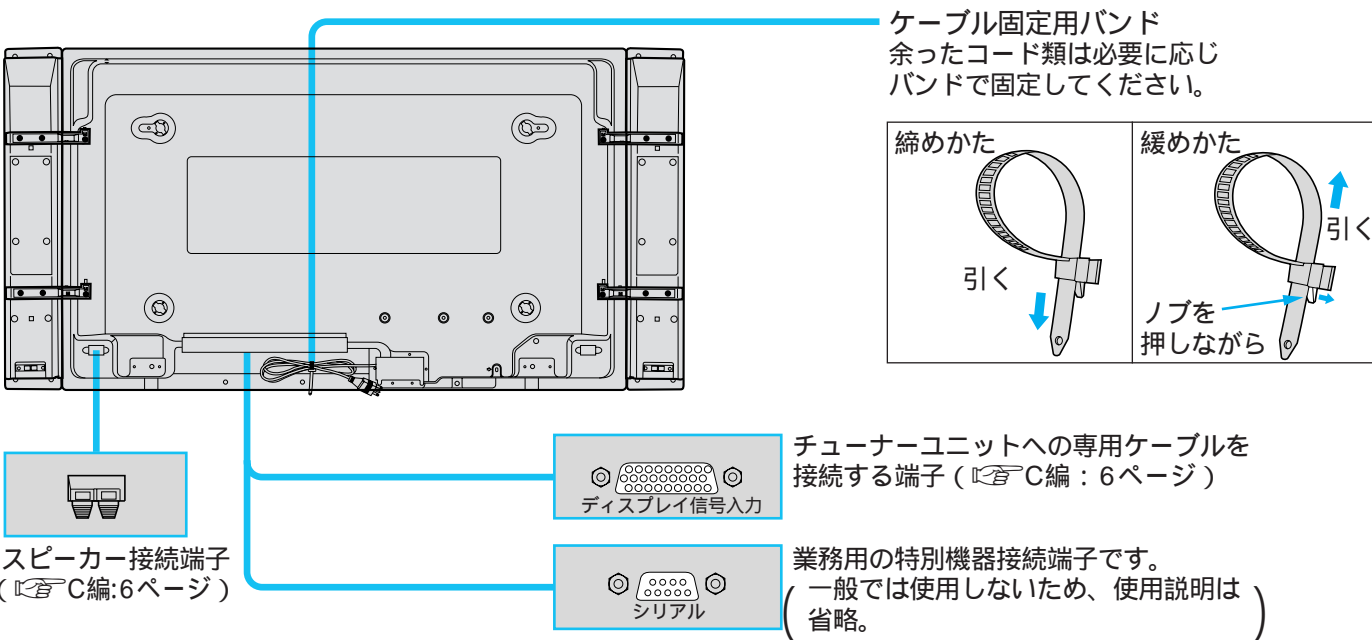
電源の「入」「切」をする

- 「切」にすると、電源ランプ表示が消え、リモコン操作ができません。
- チューナーユニット側の電源ランプは赤色になります。

チューナーユニットおよびディスプレイユニットの電源ボタンで「入」のとき

- リモコンで電源を切ると.....赤色
- リモコンで電源を入ると...緑色(受像)

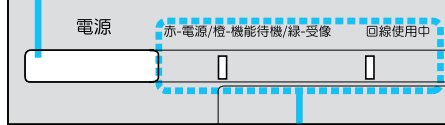
[ 背面 ]



チューナーユニット

電源の「入」「切」をする

- 「切」にすると、電源ランプ表示が消え、リモコン操作ができません。
- ディスプレイユニット側の電源ランプは赤色になります。



チューナーユニットおよびディスプレイユニット (C編 20ページ)の電源ボタンで電源「入」のときの電源ランプについて

リモコンで電源を切る .....赤色

リモコンで電源を切っている状態で...

- i.LINK待機を「する」にしているとき (C編：59ページ) .....橙色
- 自動的にダウンロード中、情報の受信中、視聴記録の送信中(通常、深夜から早朝) 予約録画が実行中のとき .....緑色

リモコンで電源を入れる .....緑色

回線使用中ランプについて

電話回線に接続時 .....赤色

本機から電話回線を通じて通信を行うと、通話料金無料のフリーダイヤルでないかぎり、電話料金はお客様の負担になります。

M3プラグ専用

ヘッドホン(ステレオ) または イヤホン(モノラル)

イヤホンの場合は2カ国語(二重)放送で、「主+副」を選ぶと「主」音声聞こえます。接続するヘッドホン/イヤホンにより音量・音質に差があります。

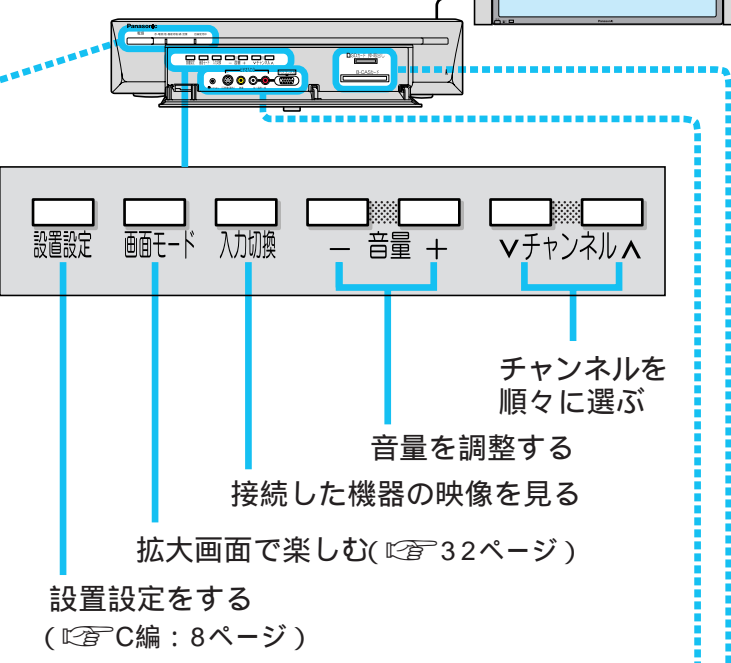
カード挿入部

B-CASカード挿入口  
付属のB-CASカードを挿入します。

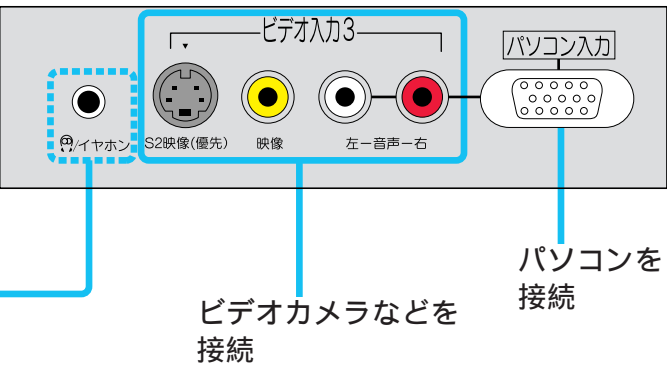
お知らせ

- B-CASカードを挿入前に必ず本機の電源を「切」にし、C編：50ページをよくお読みのうえお取り扱いください。
- カードの挿入前に、この取扱説明書の裏表紙にカード番号を記入してください。
- B-CASカード以外のものを挿入しないでください。

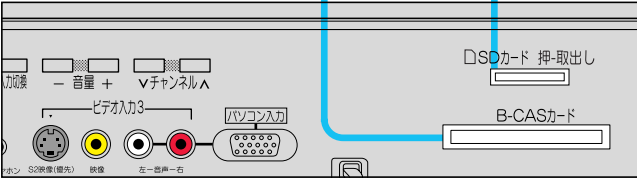
[ 前面操作部 ]



[ 前面端子部 ]

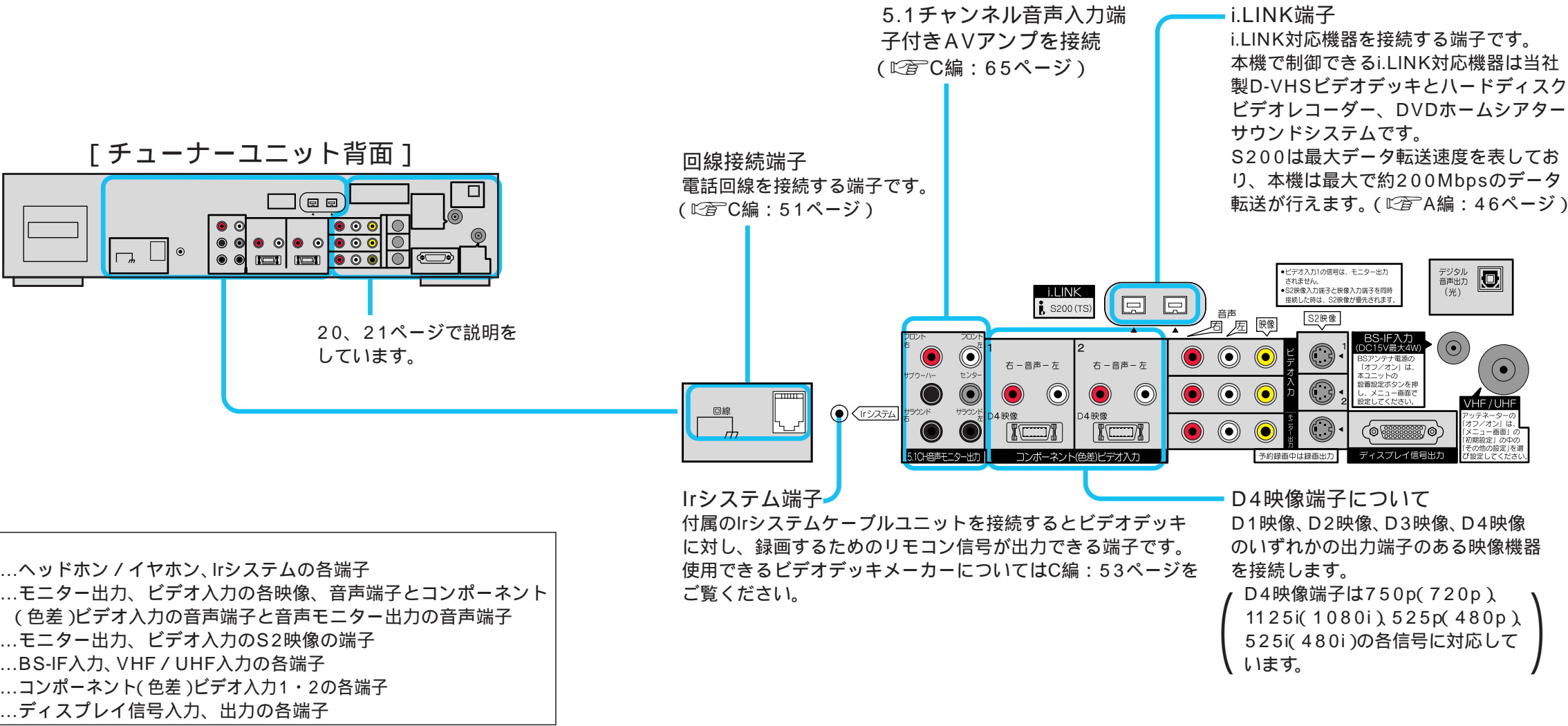


SDメモリーカード挿入口  
別売のSDメモリーカード挿入口です。



各部のなまえとはたらき

## チューナーユニット



### お知らせ

#### ●コンポーネント(色差)ビデオ入力の接続について

色同士の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の3つの信号(緑系は3つの信号から自動算出)に分け、それぞれの専用回路で信号処理後、画面に映すときに合成しますので、より自然に近い映像が楽しめられます。

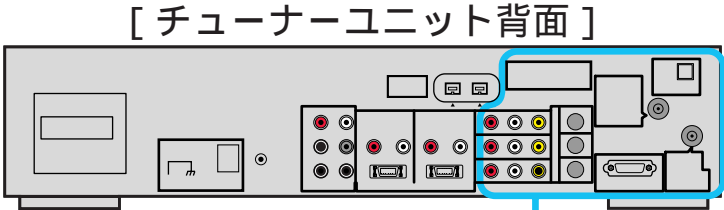
### お知らせ

#### コンポーネント(色差)ビデオ入力について

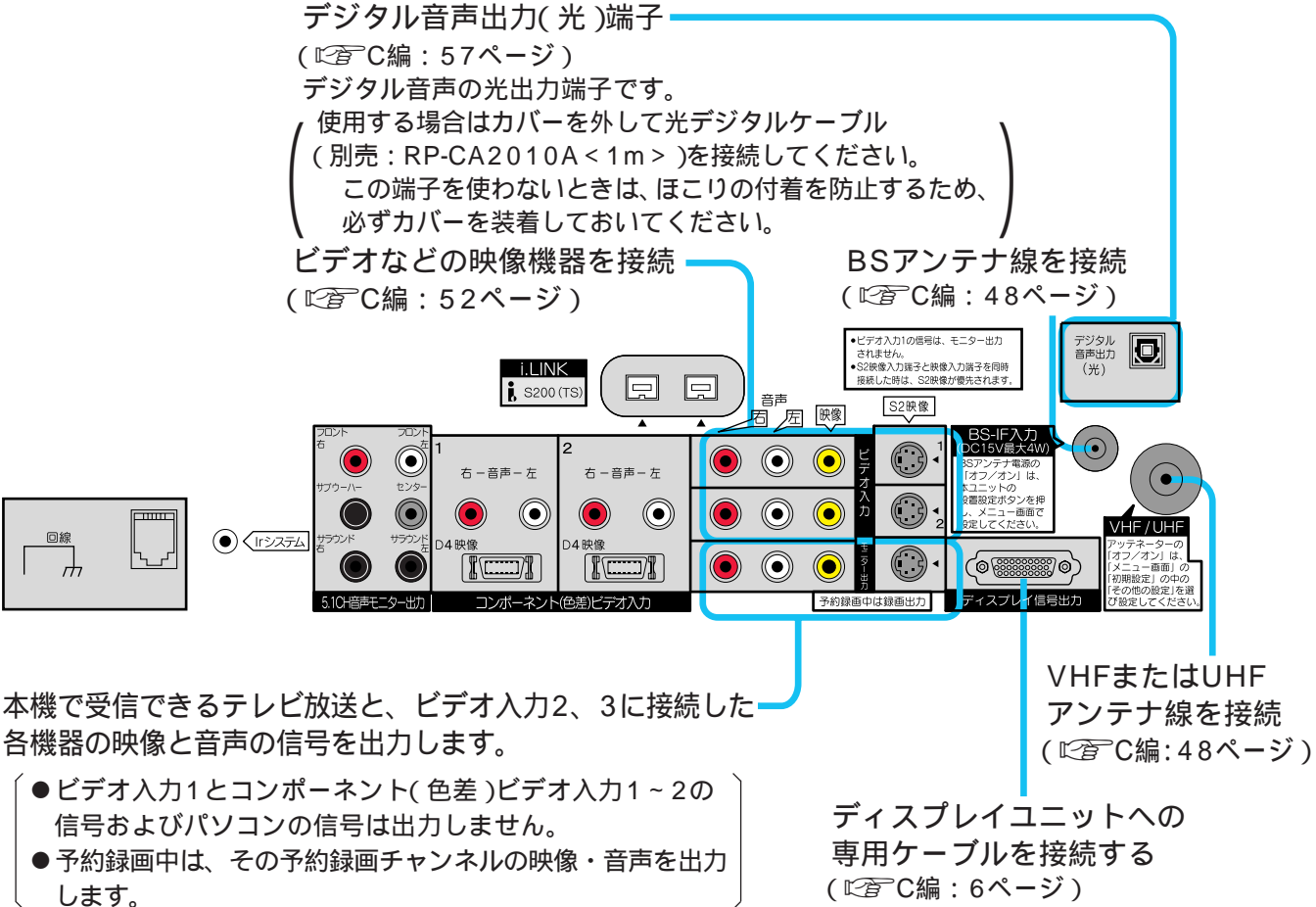
- 入力信号は、750p(720p)、1125i(1080i)、525p(480p)、525i(480i)の各信号に対応しています。
- 525i(480i)信号は、機器によって、「Y、P<sub>B</sub>、P<sub>R</sub>」「Y、C<sub>B</sub>、C<sub>R</sub>」、「Y、B-Y、R-Y」と表示されています。



チューナーユニット



[チューナーユニット背面]



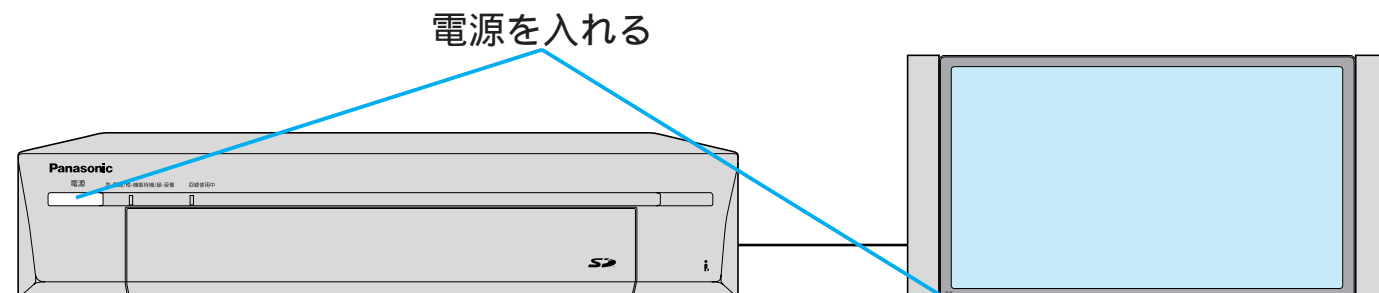
●ID-1検出機能について  
ビデオ入力1~3の「映像」端子やS2映像端子、およびコンポーネント(色差)ビデオ  
入力(525i又は525p信号)にID-1対応機器を接続したとき、ID-1検出が働くと、  
縦長映像は「フル」画面に、横長映像は「ワイド」画面になります。

お知らせ

- S2映像端子の機能について  
S映像、S1映像にも対応します。(音声コードは同時に接続してください。)  
S映像.....良い画質を得るため映像信号を輝度信号と色信号に分離したもの。  
S1映像...S映像の機能に加え、ワイドテレビ対応ビデオなどからの縦長映像は「フル」画面になります。  
S2映像...S映像とS1映像機能に加え、ワイドクリアビジョン映像の場合は「ワイド」画面になります。
- モニター出力の「S2映像」端子の出力信号について  
ビデオ入力2、3の「S2映像」に入力した信号とBSデジタル放送の信号を出力します。  
(ビデオ入力1の「S2映像」は出力されません。)
- 接続端子の優先について  
「S2映像」と「映像」端子は「S2映像」が優先します。(同時接続時)

# 地上放送(VHF / UHF)を楽しむ


電源を入れる



リモコン  
受光部

7m以内

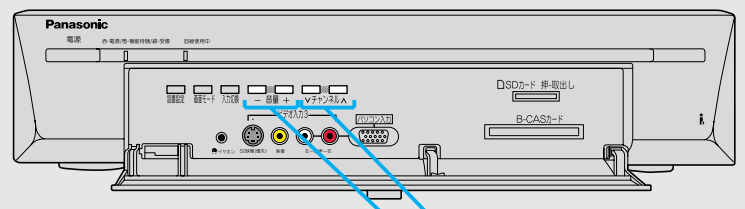
- 1 電源 押して、テレビをつける
- 2 見たいチャンネルを選ぶ
- 3 音量 + - 押して、お好みの音量にする



お知らせ

- 電源を切っても...  
チャンネルや音量などは記憶されます。
- 音量を下げると...  
消費電力や音のひずみが少なくなります。

## リモコンが使えないとき

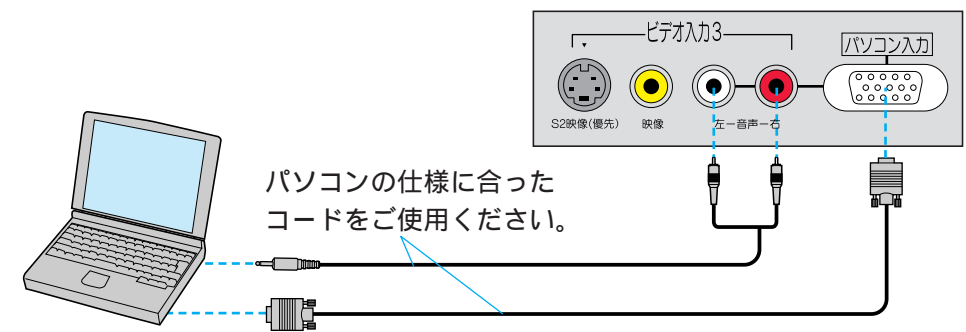


- チャンネルを選ぶ
- お好みの音量にする

# パソコンを使う

## まず、お確かめください

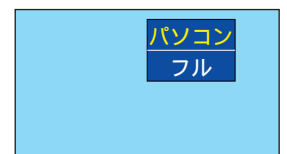
- 1 パソコンを接続する  
音声の入力は前面の **ビデオ入力3** の音声端子に接続（チューナーユニットの前面扉内）



## パソコンを使う

- 1 パソコン 押して、「パソコン」の画面に切換える
- 2 パソコンを操作する

画面のサイズを切換えるときは



## お知らせ

- モノラル音声の場合は「左」の端子に接続してください。左右スピーカーから同じ音声が出力されます。
- パソコンの接続はC編：58ページをご覧ください。
- 静止画を長時間映すと、プラズマディスプレイパネルに映像の焼き付き（残像現象）を起こす恐れがあります。

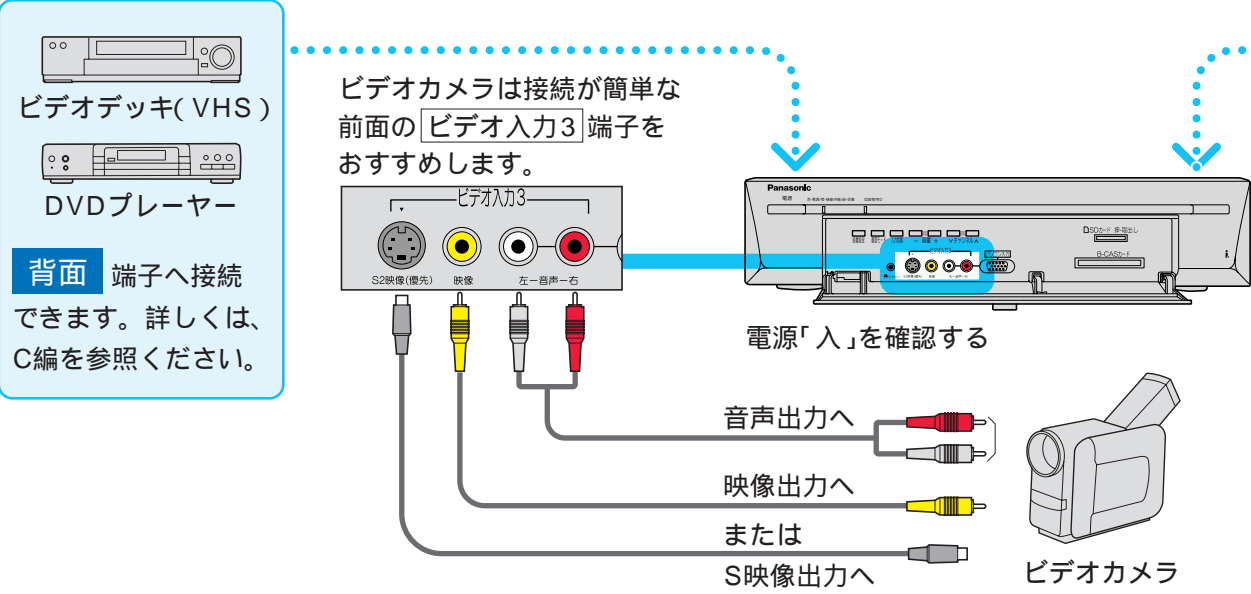


# ビデオなどの外部機器を楽しむ

# D-VHSビデオデッキなどのi.LINK機器を楽しむ

通常の操作（[C編 24ページ](#)）以外に、i.LINK接続したD-VHSビデオデッキの操作パネルを画面上に表示し、本機のリモコンで基本的な操作ができます。また、ハードディスクビデオレコーダーやDVDホームシアターサウンドシステムの操作もできます。（当社製D-VHSビデオデッキ、ハードディスクビデオレコーダー、DVDホームシアターサウンドシステムのみ）

## まず、接続を確認する

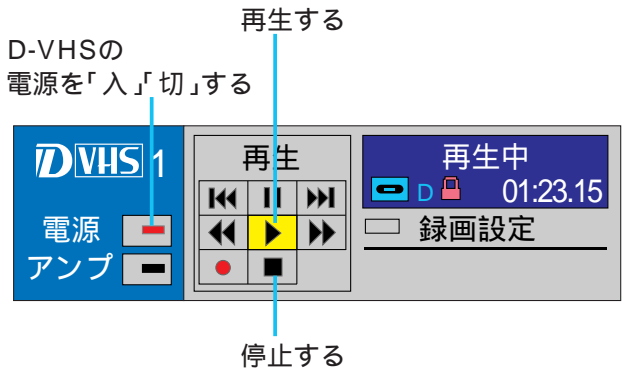


ビデオデッキ (D-VHS)

背面 端子へ接続  
できます。詳しくは、  
C編を参照ください。



- 1 電源 押して、  
テレビをつける
- 2 24ページの操作で、再生したい  
D-VHSの入力に切換える
- 3 機器操作  
パネル 押して、  
操作画面を表示する



機器操作パネルを消したいときは  
機器操作  
パネル ボタンを押す

機器操作パネルのさらに詳しい説明やハードディスクビデオレコーダー、  
DVDホームシアターサウンドシステムについては



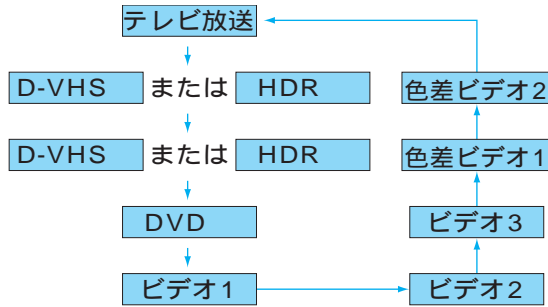
別冊のA編：  
47ページを  
ご覧ください。

- 1 電源 テレビをつける

- 2 入力切換 押すごとに  
切換わります。

メモ  
リモコンが使えないとき、  
チューナーユニットの  
入力切換  
ボタンでも切換わります。

- 3 接続機器を  
操作します。



（接続していない入力先には切換わりません）  
は、現在選択されているi.LINK接続機器の  
番号が表示されます。（[C編 60ページ](#)）

### お知らせ

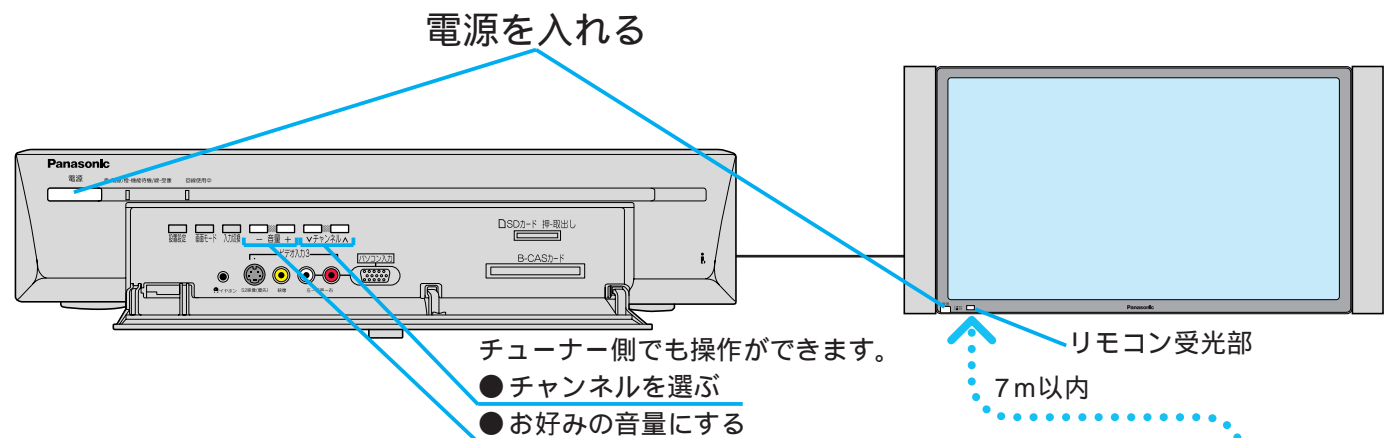
- S映像をS2端子に入力した場合は、「S-ビデオ」の表示をします。
- 接続に合わせてビデオ入力やコンポーネント（色差）ビデオ入力の  
表示を書換えることができます。（[C編 66ページ](#)）

### お知らせ

- D-VHSビデオデッキやハードディスクビデオレコーダー、  
DVDホームシアターサウンドシステムを、機器操作パネルで操作  
する場合、i.LINK端子への接続と（[C編 54、55ページ](#)）  
i.LINK接続設定（[A編 60ページ](#)）が必要です。

テレビを  
見よう


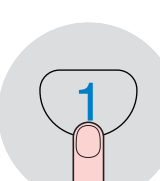

# BSデジタル放送を楽しむ

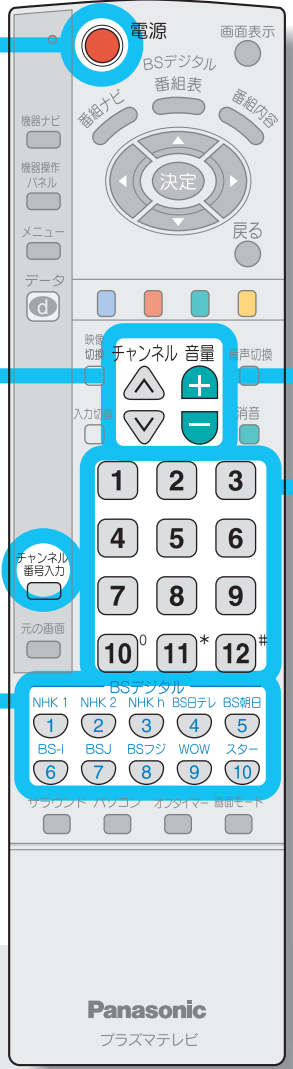


## プリセット選局

本機では、あらかじめBSデジタル選局ボタン(1)～(10)にチャンネルを設定(プリセット)しています。直接(1)～(10)ボタンを押すと、設定されているチャンネルを簡単に選局できます。

例 (1) に設定されているNHK(BS1)を選局する場合

-  **電源**  
押して、テレビをつける
-  **1**  
押す  
選んだ番組によって、以降の操作が異なります。  
●有料番組を選んだとき (A編：18ページ)  
●視聴制限の対象になる番組を選んだとき (A編：35ページ参照)
-  **音量**  
押して、好みの音量にする



### 工場出荷時のプリセット設定

(1) (101チャンネル)	NHK1(NHK BS1)	(6) (161チャンネル)	BS-i
(2) (102チャンネル)	NHK2(NHK BS2)	(7) (171チャンネル)	BSJ(BSジャパン)
(3) (103チャンネル)	NHKh(NHKハイビジョン)	(8) (181チャンネル)	BSフジ
(4) (141チャンネル)	BS日テレ	(9) (191チャンネル)	WOW(WOWOW)
(5) (151チャンネル)	BS朝日	(10) (200チャンネル)	スター(スター・チャンネル)

放送局名は実際の表示と異なる場合があります。


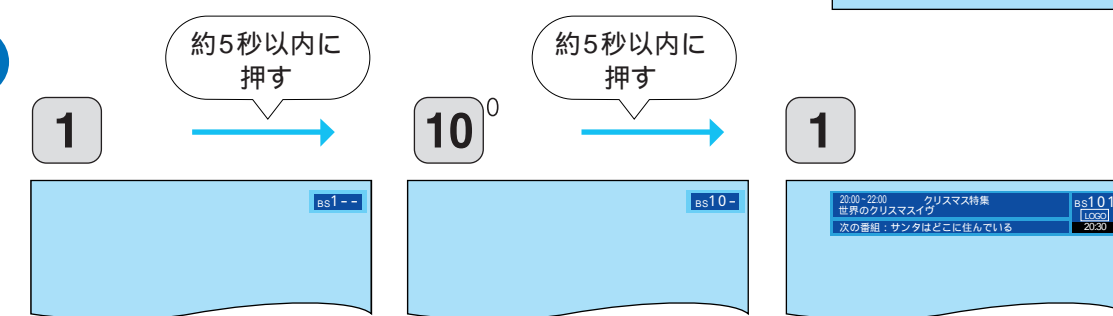

### お知らせ

- プリセットされているチャンネルは変更ができます。(C編：40ページ参照)


## 番号で直接選ぶ(番号入力選局)

選局したいチャンネル番号があらかじめわかっている場合、3桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

例 チャンネル番号101を選局する場合

-  **チャンネル番号入力**  
押す  
●「チャンネル番号入力」画面が表示されます。
-   
約5秒以内に押す  
約5秒以内に押す  
選んだチャンネルで現在放送中の番組によって、以降の操作が異なります。  
●有料番組を選んだとき (A編：18ページ)  
●視聴制限の対象になる番組を選んだとき (A編：35ページ)
-  **音量**  
押して、好みの音量にする

## 順送りして選ぶ(アップダウン選局)

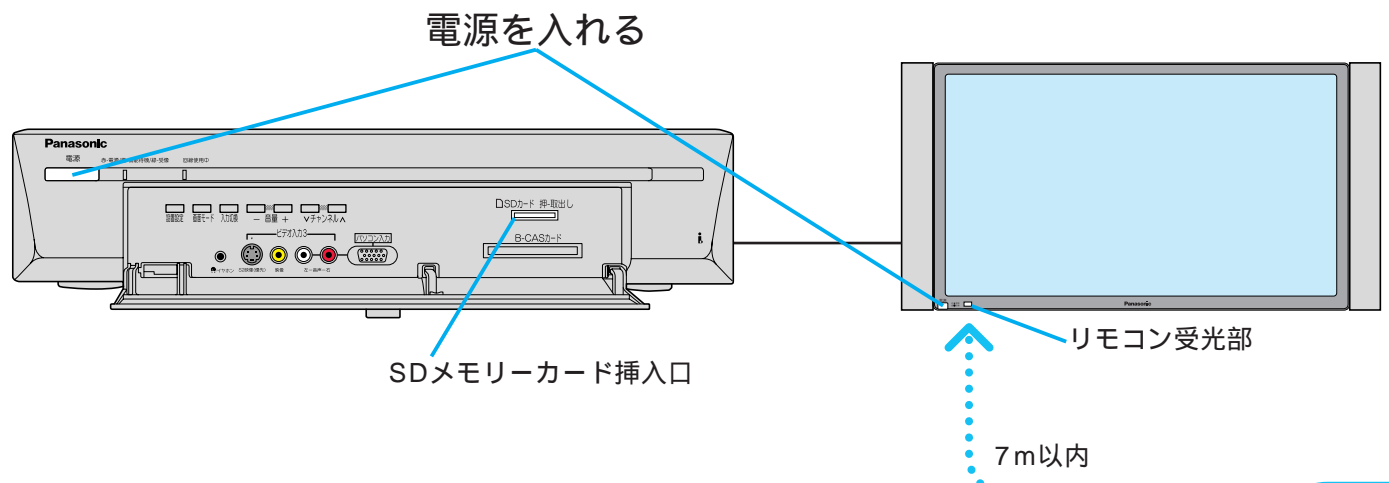
-  **チャンネル**  
リモコンのチャンネル(Δ・▽)ボタンを押すとチャンネルを順送りに選局することができます。  
選んだチャンネルで現在放送中の番組によって、以降の操作が異なります。  
●有料番組を選んだとき (A編：18ページ)  
●視聴制限の対象になる番組を選んだとき (A編：35ページ)

### お知らせ

- 番号入力選局は...
- チャンネル番号を正しく入力しなかったときや、約5秒以内に続きの番号を押さなかったときは、選局動作をしません。
- アップダウン選局は...
- 「BSデジタル設定」画面の選局対象の設定により順送りするチャンネルが異なります。なお、順送りするチャンネルがない場合は選局できません。選局対象の設定についてはA編：40ページをご覧ください。
- BSデジタル放送を録画されるときは...
- 録画予約をしてください。(A編：20ページ)
  - ご覧中の番組を録画する場合も録画予約をしてください。録画予約の操作をしないと違ったチャンネルの番組が録画される場合があります。



# SDメモリーカードで画像や音楽を楽しむ



**1** 電源  
押して、  
テレビをつける

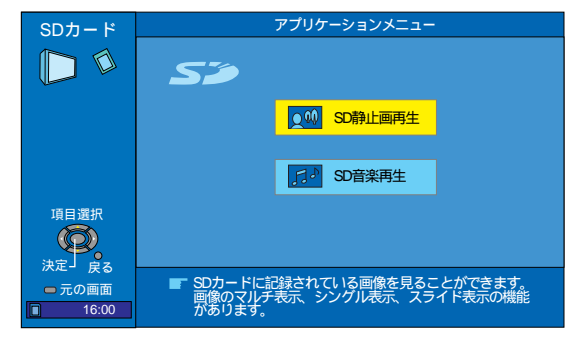
**2** SDメモリーカードを入れる

SDメモリーカード挿入口  
(チューナー扉内部)

SDメモリーカード(別売り)

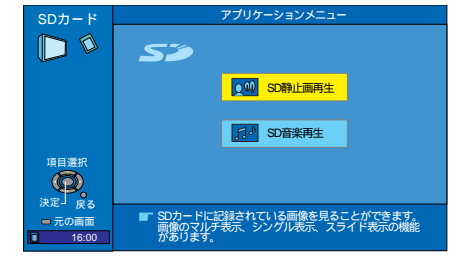
カードの表面(ラベル面)を上にして、挿入してください。

SDメモリーカードを挿入すると自動的に「SDカード」画面が表示されます。



**3**

押して、  
項目を選び、  
押す



画像を見る場合は **SD静止画再生** を選ぶ

音楽を聞く場合は **SD音楽再生** を選ぶ

●SDメモリーカードに画像データや音楽データが記録されていない場合は選択できません。

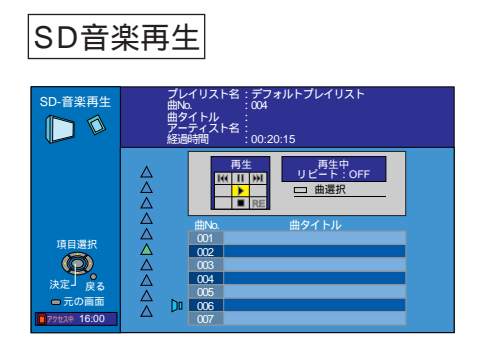
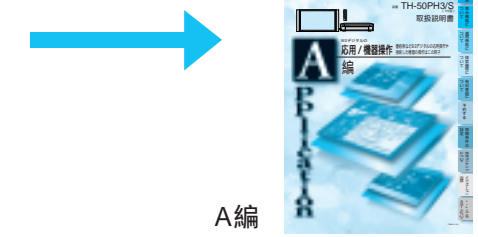
**4** SD静止画再生

「マルチ表示」画面

●画像の表示方法には、他に2つあります。  
「シングル表示」... 青ボタンを押す  
「スライド表示」... 赤ボタンを押す

画面を消したいときは  
元の画面 ボタンを押す


「SD静止画再生」「SD音楽再生」の  
さらに詳しい説明は



● ボタンで ▶ を選び、  
決定 ボタンを押せば音楽の再生が始まります。

別冊のA編：  
62～69ページを  
ご覧ください。

## お願い

●SDメモリーカードからデータを読み込み中は、画面左下に「 アクセス中」が表示されます。  
このときにSDメモリーカードは抜かないでください。データが破壊される場合があります。

# 「画面表示」「消音」「オフタイマー」について

## 放送内容などを知りたいとき「画面表示」

**画面表示**

押すとチャンネル番号やオフタイマー残り時間、画面モードの状態などの表示をします。最後はチャンネル番号が残り、表示を消すときもこのボタンを押します。(表示は約30秒後自動的に消えます。)

**音声切換** ( 46ページ )

- モノラル放送のとき...緑色
- ステレオ放送のとき...黄色
- 2カ国語放送のとき...赤色

**チャンネル表示と放送内容**

- セルフワイド
- 123
- オン
- オフ
- オフタイマー
- 30

**画面モード** ( 33ページ )

- 予約録画中のチャンネル ( A編 : 20ページ )
- GRの「オン」「オフ」 ( C編 : 27ページ )
- オフタイマーセット残り時間 ( 下記 )

**BSデジタル放送のときは**

- 番組タイトル、開始時刻、終了時刻などが表示できます。( A編 : 12ページ )

## 一時的に音を消したいとき「消音」

電話応対や来客などのときに便利です。

**消音**

押すと画面に「消音」の文字が出て音が消えます。もう一度押すと解除されます。

●電源の「切」「入」や、音量を変えても解除されます。

## タイマーで自動的に電源を切る「オフタイマー」

**オフタイマー**

押すごとに設定時間(分)が選べます。

オフタイマー 0 → 30 → 60 → 90 (分)

- 「0」表示にするとオフタイマーが解除されます。
- 電源が切れる3分前になると3、2、1と点滅表示の後、自動的に電源が切れます。
- オフタイマーの残り時間を知りたいときは 画面表示 ボタンを押します。

### お知らせ

- オフタイマーをセット中に停電などで電源が切れると...停電が回復後オフタイマーは解除され、リモコンで電源を切った状態になります。

# 自動的に電源を切りたいとき (無信号自動オフ、無操作自動オフ)

- 「無信号自動オフ」
- 「入」にすると、テレビ放送が終了して電波が来なくなったときなど、約10分後自動的に電源が切れます。
- 「無操作自動オフ」
- 「入」にすると最後の操作から約3時間以上、リモコンや本体操作部で操作をしなかったとき、自動的に電源が切れます。

まず、14、15ページの手順で「その他の設定」画面にする。

**例「無操作自動オフ」の設定をする場合**

**1** 押して、「無操作自動オフ」を選び

**2** 押して、設定する

無操作自動オフ 切 入

メニュー 押して、終了する

●「その他の設定」画面は3ページ構成です。

で項目を送ると自動的にページが変わります。

### お知らせ

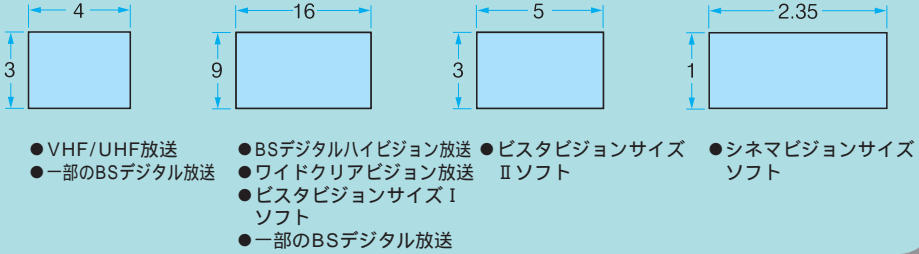
- 無操作自動オフが働いて電源が切れたときは、次回に電源を入れると「無操作自動オフが働きました」と約10秒間表示します。
- 無信号自動オフが働いて電源が切れたときは、次回に電源を入れると「無信号自動オフが働きました」と約10秒間表示します。
- ビデオ入力やコンポーネント(色差)ビデオ入力時も、映像がなくなると無信号自動オフが働きます。ただし、BSデジタル放送受信時や、ビデオなどがブルーバック画面のときは働きません。
- パソコン入力時は、無信号自動オフおよび無操作自動オフは働きません。



# 映像に合わせた拡大画面にする

メモ

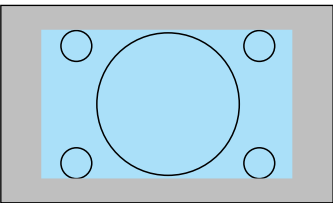
映像の横縦比  
(アスペクト比)  
放送や映像ソフトの映  
像比率(画面の横と縦  
の比)には、次のような  
種類があります。



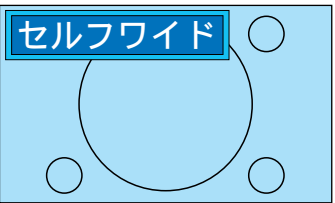
## 自動で拡大画面にする場合



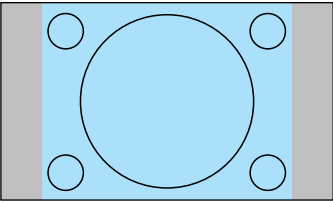
1回押すと  
「セルフワイド」になり  
自動的に拡大画面になります。  
●本体のボタンでも操作できます。



横に長い映像のとき



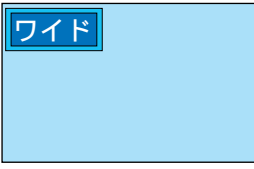
画面いっぱいに拡大。



普通の映像(4:3)のとき

C編:29ページで設定した  
「ジャスト」画面か、  
「ノーマル」画面に。

## 「ワイドクリアビジョン」の放送と映像ソフトも 楽しめます。



ED2信号を検出すると自動的に「ワイド」画面になります。  
(C編:29ページ)  
現行のテレビ放送(横縦比4:3)と画面のワイド化(横縦  
比16:9)の両立性を確保しつつ、映像の高画質化を目的  
としたものです。本機は自動的に画面を拡大する回路を内  
蔵しています。

「ワイドクリアビジョン」を受信中に一旦、画面モードを変えると「ワイド」には  
なりません。(再度「ワイド」にするときは、画面モードボタンを1回押す。)



## 映像に合わせて拡大画面を選ぶ場合



押すごとに画面モードが切り替わります。(表示が消えてから押すと「セルフワイド」に戻ります)



●本体のボタンでも操作できます。

映像	画面モード	拡大画面
ノーマル	ノーマル	普通の映像(4:3)そのまま
	ノーマルに切換える	
	ジャスト	横に広がり、違和感の少ない映像に
	ジャストに切換える	
横 長	ズーム	画面いっぱいに映像を拡大
	ズームに切換える	
縦 長	フル	横に広がり、正常な映像に
	フルに切換える	

### お知らせ

- コマーシャルのときなど画面サイズが変わって見づらく思われるとき(映像の比率が短い時間で変わるため)
- 画面モードボタンでご希望の拡大画面をお選びください。
- 接続端子「S2映像」からS1またはS2映像を入力するとS1映像は「フル」、S2映像は「ワイド」になります。
- ID-1検出をしたときも、画面サイズが切り替わります。(C編:28ページ)

### お知らせ


- 画面モードは地上波放送、BSデジタル放送(またはD-VHS)ビデオ1~3・色差ビデオ1~2・パソコンごとに記憶します。
- 525p(480p)信号のときは「フル」「ズーム」の切換えになります。
- 750p(720p)信号、1125i(1080i)信号のときは「フル」に固定されます。
- パソコン信号のときは「フル」「ノーマル」の切換えになります。
- 接続端子「S2映像」からS1またはS2映像を入力するとS1映像は「フル」、S2映像は「ワイド」になります。
- ID-1検出をしたときも、画面サイズが切り替わります。(C編:28ページ)

拡大画面の  
使い方

# 画面の位置やサイズを調整する

< テレビ画面やビデオ入力するとき >

## まず、調整画面にする

- 1** 画面モード 押して、調整したい画面モードにする
  - 2** メニュー 押して、「メニュー」画面を出し
  - 3** 決定 押して、「画面位置・サイズ」を選び、決定を押す
- 例「ノーマル」画面の場合
- 



**ご注意** ●このテレビは、各種の画面モード切換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。

●テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切換え機能（ズーム等）を利用して、

画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

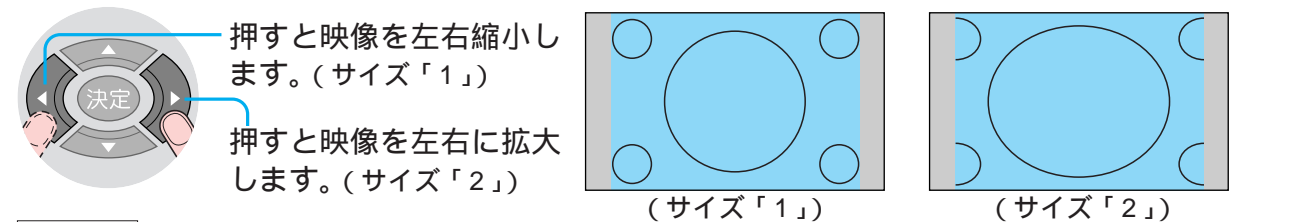
●ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

### お知らせ

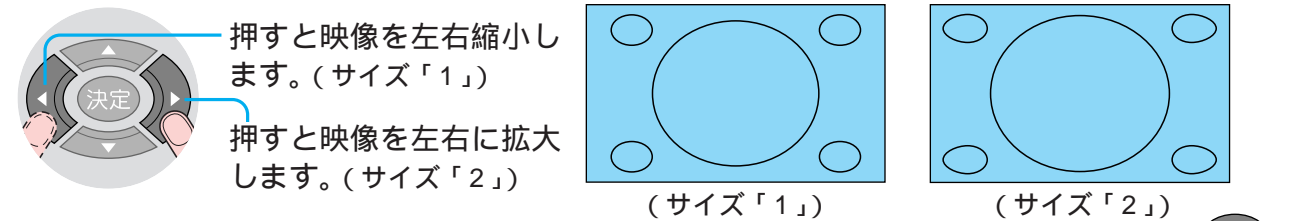
- チューナー背面の「モニター出力」端子からの信号は画面サイズや位置を調整しても変わりません。
- 画面モードが「フル」（1125i映像以外）のときは調整できません。

## 画面の幅を切換える

**ノーマル** 画面のとき（サイズ「1」で、映像の両端にノイズ状のものが見えるときは、サイズ「2」にします。）



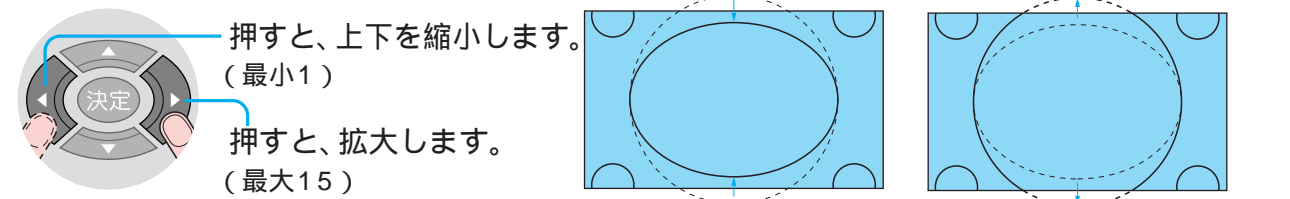
**ジャスト** 画面のとき（サイズ「1」で、映像の両端にノイズ状のものが見えるときは、サイズ「2」にします。）



- 標準に戻すとき
  - 「メニュー」画面に戻るとき
  - 調整が終わったら
- 決定  
戻る  
メニュー

## 画面の縦サイズを変える

**ズーム** 画面または1125i映像のとき

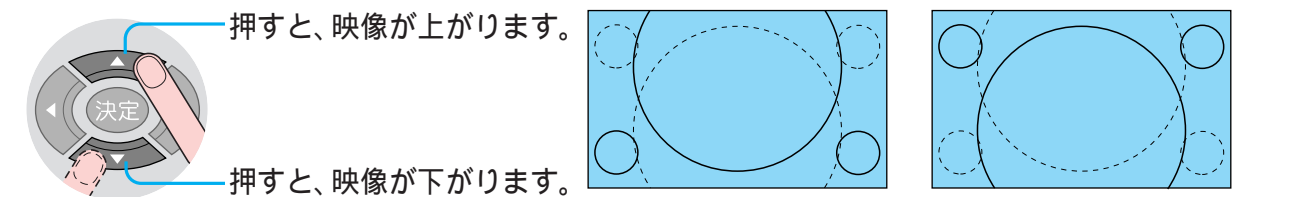


1125i映像のときは、サイズ「1」、サイズ「2」の切換えになります。（下部をほぼ基として上部が変化）

- 標準に戻すとき
  - 「メニュー」画面に戻るとき
  - 調整が終わったら
- 決定  
戻る  
メニュー

## 画面外にはみ出た映像を見る

**ズーム** ・ **ジャスト** 画面、およびワイドクリアビジョン映像のとき



- 上下の調整は、「ズーム」およびワイドクリアビジョン映像では、連続変化し、「ジャスト」では、上下各1段階です。

- 標準に戻すとき
  - 「メニュー」画面に戻るとき
  - 調整が終わったら
- 決定  
戻る  
メニュー



# 画面の位置やサイズを調整する

< パソコン入力画面のとき >

## まず、調整画面にする

- 1 **パソコン** 押して、  
パソコン入力  
画面にする
- 2 **画面モード** 押して、  
調整したい  
画面モードにする  
('フル'か'ノーマル')
- 3 **メニュー** 押して、  
'メニュー'画面を出し、  
 押して、  
'画面位置/サイズ'を  
選ぶ、
- 4 押して、決定する。  
('画面位置/サイズ')調整画面



## 画面の横の位置を変える

押して、  
'水平位置'を  
選ぶ。

...左側へ移動。  
...右側へ移動。  
見やすい位置にする。

●「メニュー」画面に戻るとき  
●調整が終わったら

戻る  
メニュー

## 画面のサイズ(横方向)を変える

押して、  
'水平サイズ'を  
選ぶ。

...左右が狭くなる。  
...左右に広がる。  
見やすい大きさにする。

●「メニュー」画面に戻るとき  
●調整が終わったら

戻る  
メニュー

## 画面の上下の位置を変える

押して、  
'垂直位置'を  
選ぶ。

...下へ移動。  
...上へ移動。  
見やすい位置にする。

●「メニュー」画面に戻るとき  
●調整が終わったら

戻る  
メニュー

### お知らせ

- 調整中の内容は電源を「切」「入」しても記憶しています。
- 調整画面を出したまま、約1分以上、次の操作をしない場合は表示が消えます。
- 各調整レベルを標準値に戻す方法は39ページをご覧ください。
- 画面に何も映っていない(無信号)状態では調整不可能です。

### 表示画面の説明

画面位置/サイズ

標準に戻す

水平位置

水平サイズ

垂直位置

垂直サイズ

クロック位相

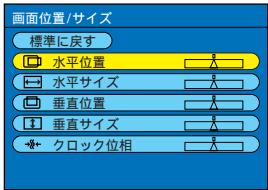
△ か を押すと  
左右に動きま  
す。  
(調整の目安に。)

# 画面の位置やサイズを調整する

< パソコン入力画面のとき >

## まず、調整画面にする

36ページの①～④の操作手順で  
「画面位置 / サイズ」調整画面にする。



## 画面のサイズ(縦方向)を変える

押して、「垂直サイズ」を選ぶ。

...上下が縮まる。  
...上下に伸びる。  
見やすい大きさにする。

画面位置/サイズ  
標準に戻す  
水平位置  
水平サイズ  
垂直位置  
垂直サイズ  
クロック位相

戻る  
メニュー

●「メニュー」画面に戻るとき  
●調整が終わったら

## クロック位相を合わせる

画面のぼけや輪郭のにじみが軽減できます。

押して、「クロック位相」を選ぶ。

◀ か ▶ を押して  
見やすいようにする。

画面位置/サイズ  
標準に戻す  
水平位置  
水平サイズ  
垂直位置  
垂直サイズ  
クロック位相

戻る  
メニュー

●「メニュー」画面に戻るとき  
●調整が終わったら

## 各調整を標準値に戻すとき

①押して、「標準に戻す」を選び、  
②押す。  
「水平位置」～「クロック位相」  
まで標準値に戻ります。

画面位置/サイズ  
標準に戻す  
水平位置  
水平サイズ  
垂直位置  
垂直サイズ  
クロック位相

画面位置/サイズ  
標準に戻す  
水平位置  
水平サイズ  
垂直位置  
垂直サイズ  
クロック位相

戻る  
メニュー

●「メニュー」画面に戻るとき  
●調整が終わったら

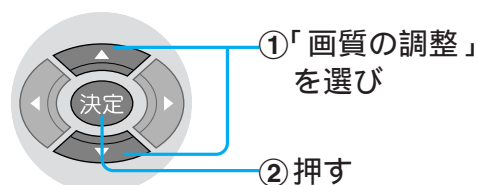


# 最適な画質を選ぼう

「映像メニュー」

## まず、「画質の調整」画面にする

- 14、15ページの手順で「メニュー」画面にしたあと、次の操作をしてください

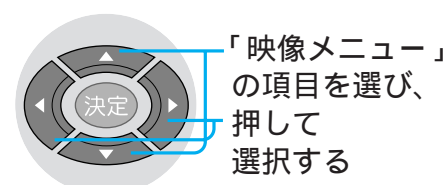


「画質の調整」画面

標準	
映像メニュー	スタンダード
ピクチャー	10
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
色温度	低 中 高
テクニカル	オフ オン

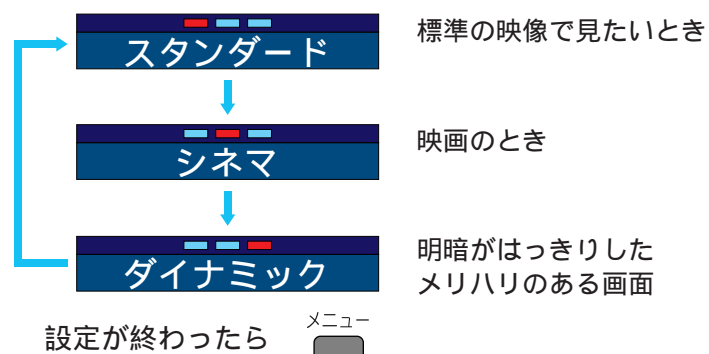
## 最適な映像メニューを選ぶ

映像ソフトの明るさや、部屋の明るさに合った最適映像で楽しめます。



「映像メニュー」画面

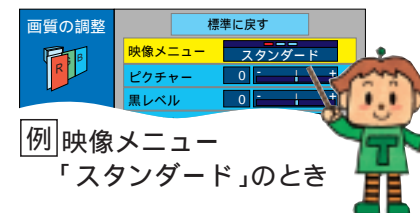
標準に戻す	
映像メニュー	スタンダード
ピクチャー	0
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
色温度	低 中 高
テクニカル	オフ オン



# お好みの画質にしよう

## 「映像メニュー」の内容をお好みの画質に調整したいとき

- 1 40ページの手順で調整したい「映像メニュー」を選ぶ



- 2 お好みに調整する  
押して、項目を選択する  
押して、調整する

### 項目

- ピクチャー**  
部屋の明るさに合わせた濃淡、明るさに
- 黒レベル**  
夜の画面や髪の毛などを見やすく
- 色の濃さ**  
やや、うすめの色に
- 色あい**  
肌色をきれいに
- シャープネス**  
シャープな映像に
- 色温度**  
お好みの色調に  
(低：暖色、高：寒色)

「画質の調整」画面

標準に戻す	
映像メニュー	スタンダード
ピクチャー	0
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
色温度	低 中 高
テクニカル	オフ オン

- 「画質の調整」画面は「テクニカル」を「オン」にすると2ページ構成になります。



### テクニカル

映像メニュー「スタンダード」、「シネマ」のとき、テクニカル「オフ」、「オン」が切り替わります。

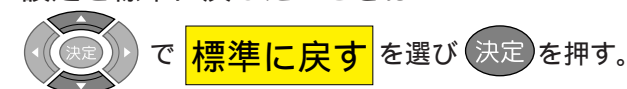
**テクニカル** オフ オン

さらにきめ細かく、プロ級に調整した映像がご覧になります。  
(42ページ)

**テクニカル** オフ オン

今選んでいる映像メニューの画質になります。

設定を標準に戻したいときは



設定が終わったら



### お知らせ

- 調整値は色差(又はBSデジタル)の525i、525p、1125i、750P、それ以外の映像ごとに、さらに映像メニュー(スタンダード、シネマ、ダイナミック)ごとに記憶します。
- 「ピクチャー」を明るい映像で上げても変化しません。また暗い映像で下げても変化しません。

# 画質をプロ級に調整しよう

「テクニカル調整」

映像メニューが「スタンダード」が「シネマ」のときのみ調整ができます。

## 一層きめ細かな調整をする（テクニカル調整）

1

41ページの手順で「テクニカル」を「オン」にする

2

押して、2 / 2ページの「テクニカル」画面にする

3

押して、各項目を選び  
例 Rドライブを選んだとき

押して、調整する

●通常画面に戻るとき

メニュー

●「画質の調整」画面に戻るとき

で「標準」より上、または「Bカットオフ」より下を選ぶ

●標準に戻るとき

で **標準に戻す** を選び **決定** を押す



項目	調整範囲	内容
黒伸長	0(補正無し)～15(補正強)	中間より暗い部分の階調の変化を調整します。
Rドライブ	-30(色温度高)～30(色温度低)	赤色の明るい部分の色温度を調整します。
Bドライブ	-30(色温度低)～30(色温度高)	青色の明るい部分の色温度を調整します。
Rカットオフ	-30(色温度高)～30(色温度低)	赤色の暗い部分の色温度を調整します。
Bカットオフ	-30(色温度低)～30(色温度高)	青色の暗い部分の色温度を調整します。

# 映像のざらつき感を少なくする「NR」 ビデオなどの映像が不自然に見えるとき「3次元Y/C分離」

まず、14、15ページの手順で「その他の設定」画面にする。

## 映像のざらつき感を少なくする「NR」

1

押して、「NR」を選び

2

押して、「オン」にする

設定が終わったら **メニュー**

## ビデオなどの映像が不自然に見えるとき「3次元Y/C分離」

1

押して、「3次元Y/C分離」を選び

2

押して、「オン」にする

設定が終わったら **メニュー**

### お知らせ

- 「NR」はBSデジタル放送やコンポーネント（色差）ビデオ入力で525P、750P、1125i信号のときは働きません。
- 「3次元Y/C分離」はBSデジタル放送、D-VHS、HDR、コンポーネント（色差）ビデオ1～2、ワイドクリアビジョン映像のときは選べません。

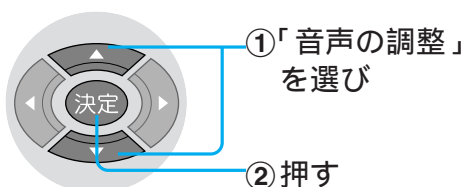


# 最適な音質を選ぼう

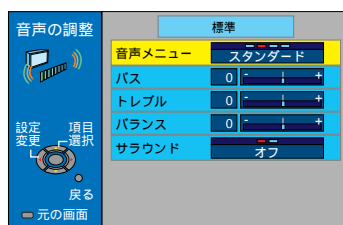
「音声メニュー」

## まず、「音声の調整」画面にする

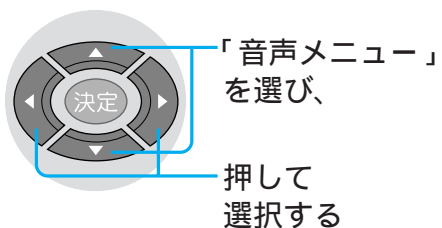
14、15ページの手順で「メニュー」画面にしたあと、次の操作をしてください



「音声の調整」画面



## 最適な音声メニューを選ぶ



- オート** 小さな音・大きな音を聞きやすい音量に自動調整
- スタンダード** 送られてくるそのままの音
- ダイナミック** メリハリ感を強調した音に
- 快聴** 音の高域部分(4kHz付近)を強調

少し聞こえにくくなったと思われる高齢の方へのおすすめ機能です。

パソコン入力画面のときは **オート** が **スタンダード** の選択になります。

設定が終わったら **メニュー**

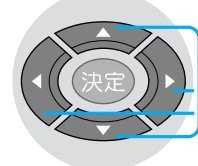
### お知らせ

- 音声メニュー(オート、快聴)は聞きとりにくい小さな音や、急な大きな音も聞きやすい音量に自動調整します。(音量ボタンで調整した数字はそのまま。)

## 「音声メニュー」の内容をお好みの音質に調整したいとき

1 44ページの手順で調整したい「音声メニュー」を選ぶ

2 お好みに調整する



押して、項目を選択する  
押して、調整する

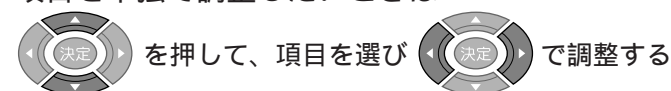
例 音声メニュー「スタンダード」のとき

- バス** 低音を調整するとき
- トレブル** 高音を調整するとき
- バランス** 左右の音量を調整するとき



- サラウンド** コンサートホールの臨場感を楽しむとき  
「サラウンド」を「オフ」から切換えるとステレオ音声やソフト再生のとき **サラウンド ワイド** モノラル音声のとき **サラウンド モノラル** になります。

項目を単独で調整したいときは



設定を標準に戻したいときは

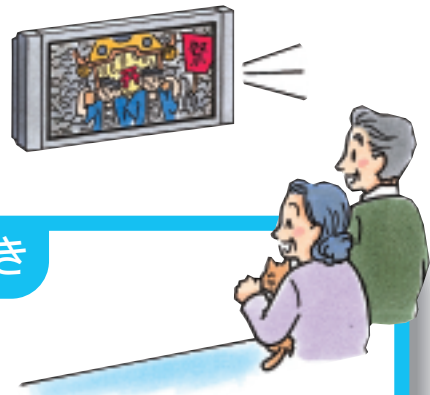


設定が終わったら **メニュー**

リモコンにも **サラウンド** ボタンがありますが、ここでの設定と連動しています。

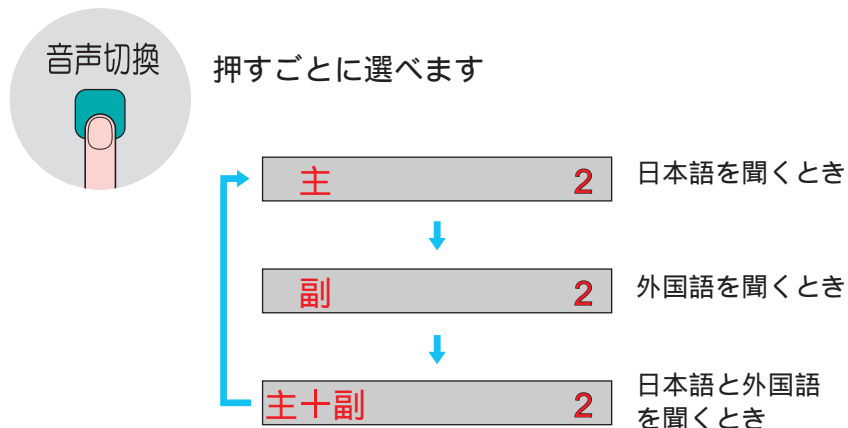
### お知らせ

- 「バス」「トレブル」「バランス」「サラウンド」は、音声メニューごとに記憶します。
- 2ヵ国語(二重)放送で「主+副」音声のときはサラウンドは「オフ」になります。
- ヘッドホンまたはイヤホンをご使用の場合、「音声の調整」画面での調整機能は働きません。

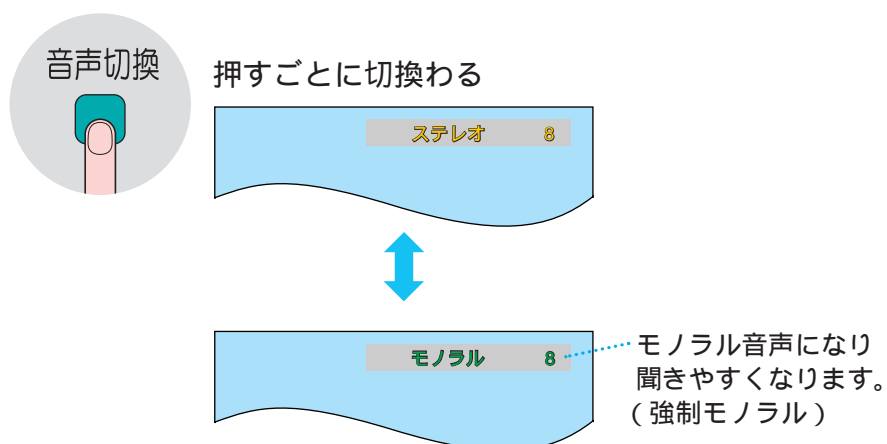


# 音声多重放送を聞く / コンサートホールの臨場感を楽しむ

## 2カ国語(二重)放送の副音声を聞く



## ステレオ放送で雑音があるとき



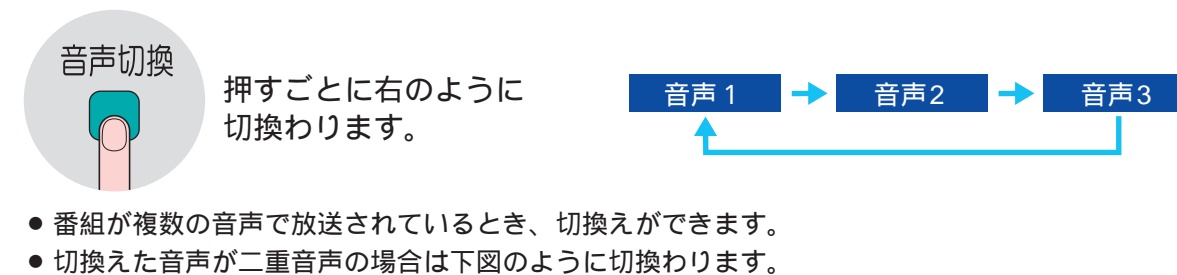
### お知らせ

- ステレオ放送は地上放送の場合のみ、モノラルに切換えができます。
- 2カ国語(二重)放送のとき...
- 電源を「切」「入」したときは「主」に戻ります。
- 放送によっては「主」で原語を、「副」で日本語を送る場合があります。
- 外部入力時は、接続機器側で切換えてください。ただし次の場合は本機側で切換えてください。
  - ・i.LINK接続のD-VHSビデオデッキでBSデジタル放送をデジタル録画した場合



## BSデジタル放送の音声信号を切換えるとき

番組により、音声の信号を切換えて楽しむことができます。  
切換え可能な信号の内容は番組により異なります。  
また切換えた信号が有料な場合もあります。



(例) 音声1が二重音声の場合



### 二重音声について

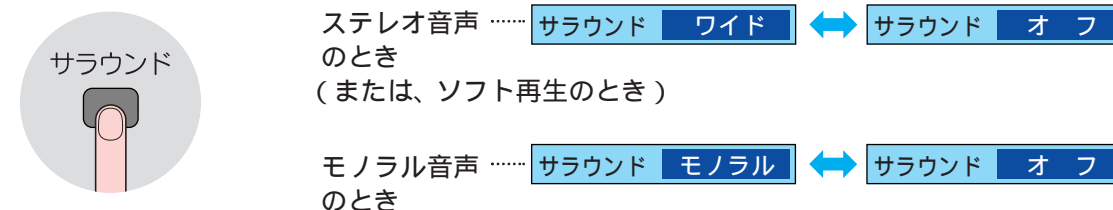
二重音声には2種類あります。

- 2カ国語放送  
主音声(日本語)と副音声(外国語)を選んで聞ける情報(主音声で外国語、副音声で日本語が送信される場合もあります。)
- 音声多重放送  
主音声とは別の音声(副音声)を選んで聞ける情報

### お知らせ

- 有料番組を購入するときは、画面の表示に従って操作してください。

## 臨場感のある音声を楽しむ



### お知らせ

- 2カ国語(二重)放送で「主+副」音声のときはサラウンド「オフ」になります。
- 音声メニューの中にも「サラウンド」がありますが、ここでの選択と連動しています。
- サラウンドの内容は、音声メニューおよびパソコンごとに記憶します。



テレビ放送のとき(VHF・UHF)

症 状	原 因 と 処 置	ページ
映像が揺れる 映像が不鮮明	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？  ●ビデオをご使用の場合はビデオの「テレビ/ビデオ」切換えが「テレビ」側に 切換わっていますか？ ●チャンネルの微調整は正しく調整されていますか？	- C編 48 - C編 26
画面にはん点が出たり、画面が揺れる	●自動車や電車、高压線、ネオンなどからの影響( 妨害電波や誘導電磁波 )を 受けていませんか？	-
映像が2重3重に 見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？ ●GRの設定が「オフ」になっていませんか？	- - C編 27
色模様が出たり、 色が消える	●他のテレビからの影響( 妨害電波 )を受けていませんか？ 本機の設置場所を変えると良化することもあります。	-
ビデオで選局すると 一瞬横縦に黒い帯が出る	●チャンネルが切換わる時に発生するノイズです。 故障ではありません。	-
あるチャンネルだけ 映りが悪い	●チャンネルの微調整は、正しいですか？	C編 26
電源が入らない	●ディスプレイユニットやチューナーユニットの電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ディスプレイユニットと、チューナーユニットの接続ケーブルは正しく接続されていますか？  ●リモコンで電源が入らない場合は、ディスプレイユニットとチューナーユニット の電源が「入」になっていますか？ ●ディスプレイユニットの電源ランプが、緑色に約10秒程度点滅する場合、 チューナーユニットの電源が「入」になっているかをお確かめください。	- C編 6 22 22
リモコンが 操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？  ●リモコン受光部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●本機専用リモコンを使用していますか？( 他のリモコンでは動作しません。 )	C編 7 - -
時々、「ピシッ」と 音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットが わずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。	-

症 状	原 因 と 処 置	ページ
セルフワイドのとき 画面のサイズが時々 変わる	●ソフトによっては自動的に「ズーム」になる場合でも最初暗いシーンの ときは、しばらく「ズーム」にならない場合があります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは「ズーム」になる場合があります。 ●CM映像のとき画面サイズが変わり、見づらいときは画面モードを切換えてご覧ください。	- 32 33
画面の上下に映像の ない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト( シネマサイズのソフトなど )のときは、 画面の上下に映像のない部分ができます。	33
ズームにしたとき画 面の上または下が欠 ける	●映像の画面位置調整をずらしたままになっていませんか？ 画面位置の調整をしてください。	35

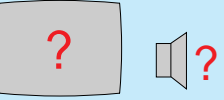
チューナーユニット、ディスプレイユニットについて

症 状	原 因 と 処 置	ページ
画面に光らない点が ある	●プラズマディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術で作られています が、画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があります。 これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	-
残像が発生する	●ビデオの静止画像などを長時間映したままにしておくと、焼付き( 残像 )が 発生する場合があります。この場合、テレビ番組など、動きのある映像でし ばらくお使いいただくと、次第に軽減されます。	-
内部から音がする	●電源を入ると、ディスプレイパネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、 故障ではありませんのであらかじめご了承ください。	-
チューナーユニットや ディスプレイユニット の一部が熱くなる	●天面や背面の一部は温度が高くなっておりますが、品質、性能には異常あり ませんので、あらかじめご了承ください。	-
ディスプレイユニット から「ヒュンヒュン」と 音がする	●動作中、高温になるため放熱用のファンが取り付けられています。ファンが 回転したときに発生する風切り音です。	-

お知らせ

- チューナーユニットも放熱のためのファンが取り付けられています。  
電源を入れたときなど、ファンの風切り音が聞こえる場合があります。

BSデジタル放送のとき

症 状	原 因 と 処 置	ページ
電源をオン（受像）にしたときや選局操作したときに「アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。」と表示が出る	●BS-IF入力端子に接続されているアンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していませんか。 電源をオフにして、異常個所を調べ原因を取り除いてください。処置後は電源をオン（受像）にしたときに「アンテナとの接続に不具合があります。…」と表示されないことを確認してください。 ●「BSアンテナ設定」で「BSアンテナ電源」の設定が間違っていないか。 電源をオフにしてからBS-IF入力端子に接続されているケーブルを抜き、電源をオン（受像）にして「BSアンテナ電源」の設定を確認してください。	C編 42
映像も音も出ない 	●「BSアンテナ設定」は正しく設定や調整ができていますか。 「BSアンテナ設定」を正しく設定や調整してください。	C編 42
映像や音が出なくなったり または時々出なくなる 映像が静止したり または時々静止する	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか、またはアンテナ線の劣化などが考えられます。 「BSアンテナ設定」で、アンテナ入力レベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。 ●着雪（アンテナ） 雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 衛星放送は、雷雨や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積ると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声が止まったり、ひどい場合には、全く受信できなくなることがあります。 天候の回復を待ってください。	C編 42  -
有料放送の視聴ができない	●B-CASカードは正しく挿入されていますか。 B-CASカードを正しく挿入してください。 ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか。 視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線の接続や設定は正しいですか。 電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。	C編 50  -  C編 34

症 状	原 因 と 処 置	ページ
予約が実行されない	●「視聴」で予約して、電源がオフ（または機能待機）になっていませんか。 「視聴」で予約した場合、電源をオフ（または機能待機）にしていると予約が実行されません。	A編 21
画面に「購入できませんでした。」などが表示され購入または予約ができない状態が続く	●電話回線が正しく接続されていますか。 電話回線を正しく接続してください。 ●「電話設定」が間違っていないか。 「電話設定」を正しく設定してください。 ●B-CASカードが正しく挿入されていますか。 B-CASカードを正しく挿入してください。	C編 51  C編 34  C編 50
字幕や文字スーパーが出ない	●メニュー画面などが表示されていませんか。 メニューや操作説明画面などを消してください。 ●BSデジタル設定の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか。 BSデジタル設定の「字幕」や「文字スーパー」を「オン」に設定してください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか。 字幕の場合、字幕のアイコン（シンボルマーク）が表示された番組を視聴してください。	A編 41  -
本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	●一部の電話機やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 付属のモジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	-

# 故障かな!?

## BSデジタル放送のとき(つづき)

症 状	原 因 と 処 置	ページ
電話機にノイズ (雑音)が入る	●一部の電話機やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 市販されている自動転換器または、電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)を使用すると改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	-
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	-
特定のチャンネルの映像や音声が 出なくなったり、 または時々出なくなる	●本機とBSアンテナを接続するとき、BSデジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していないか。 BSデジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声がなくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよいBSデジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	-
急に画質や音質が 少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか。 雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても自動的に受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。	-

## 接続機器の操作をするとき

症 状	原 因 と 処 置	ページ
Irシステムで 録画機器の録画予約 ができない	●Irシステムケーブルは正しく設置できていますか。 Irシステムケーブルを正しく接続、設置してください。 ●「Irシステム」の設定は正しいですか。 「Irシステム」の設定を正しく行ってください。 ●録画機器は正しく準備できていますか。 録画機器の電源や、ビデオカセットなどは必ず確認してください。	C編 53 C編 60 -
i.LINK対応機器が 操作できない	●本機に対応していないi.LINK対応機器を接続していませんか。 本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSビデオデッキ、ハードディスクビデオレコーダー合わせて2台とDVDホームシアターサウンドシステム1台までです。 ●i.LINK接続設定で「使用する」に設定されていますか。 「使用しない」に設定していると操作できません。「使用する」に設定してください。	- A編 60

## 本機を使用していないとき







症 状	原 因 と 処 置	ページ
テレビを使用していないのに、内部から 「カチッ」と音がる	●BSデジタル放送の番組情報などを送受信するため、チューナーユニット内部の回路が自動的に動作する音です。 ●BSデジタル放送を予約録画した時など、予約に従いチューナーユニット内部の回路が自動的に動作する音です。	- -
リモコンで電源を 「切」にしても、機能 待機ランプ「橙」が 点灯したまま	●有料番組の契約・購入状況や双方向サービスの情報を取得するため、自動的に機能待機状態(橙ランプが点灯)になる場合があります。	-



# アイコン一覧

本機はアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって表示画面の情報をお知らせします。  
主なアイコンとその内容は次のとおりです。

番組情報関連	アイコン	内 容	アイコン	内 容
		BSデジタルテレビ放送（映像＋音声）の番組		BSラジオ放送の番組
		BSデータ放送の番組		臨時ニュースなど予定外の番組
		BSデジタルテレビ放送（映像＋音声）番組で番組に合わせたBSデータ放送を行っているテレビ連動データ放送の番組		BSデジタルテレビ放送（映像＋音声）番組で番組とは別のBSデータ放送を行っている番組
		BSラジオ放送番組で番組に合わせたBSデータ放送を行っているラジオ連動データ放送の番組		BSラジオ放送番組で番組とは別のBSデータ放送を行っている番組
		映像、音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組		番組の映像信号情報（上：アスペクト比、下：信号方式）
		二重音声信号があり「主」を選択している場合		二重音声信号があり「副」を選択している場合
		モノラル音声の番組		二重音声信号があり「主＋副」を選択している場合
		ステレオ音声の番組		有料の番組（ペイ・パー・ビュー番組）
		デジタルコピーガードがかかっている番組		無料の番組
		アナログコピーガードがかかっている番組		マルチビュー放送の番組
		1回のみデジタルコピーが可能な番組		番組の中に字幕（日本語／英語）の情報がふくまれている番組
		i.LINK端子からデジタル信号を出力しない番組		「視聴」で予約している番組
		モニター出力端子から映像・音声信号を出力しない番組		「録画」で予約している番組
		本機が電話回線を使用中の場合		視聴年齢制限がある番組（表示される年齢は4～20才まであります）
		予約している番組		

	アイコン	内 容	アイコン	内 容
メール		お客様がまだ読まれていないメール（未読メール）		お客様が既に読まれたメール（既読メール）
視聴制限		視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合に「暗証番号入力」画面へ設定している視聴可能年齢が表示されます。		一番組限度額の設定より高い金額の番組を選んだ場合に「暗証番号入力」画面へ表示されます。
予約一覧関連		予約方式が「視聴」の予約		予約方式が「録画」の予約
		「連動予約」「タイマー予約」で設定した「録画」の予約		D-VHSビデオデッキで設定した「録画」の予約
		ハードディスクビデオレコーダーで設定した「録画」の予約		外部のi-LINK機器から設定されている予約
		予約時間が重なっており優先順位が低い予約		予約した番組が放送開始時間を変更して予約が実行された番組
		予約の実行が予定通り終了した予約		予約の実行に問題が起こった予約メールで問題内容を確認できます。（  A編：45ページ）
		現在、予約を実行している予約		有料の番組（ペイ・パー・ビューの番組）
		イベントリレー予約が実行された予約（  A編：27ページ）		
		i.LINK接続した機器から本機を通じて電話発信を行った		
電話記録				

● 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

## メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内 容
選局中です。しばらくお待ちください。	選局動作中です。
購入できませんでした。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。( ㊦C編：34ページ )
受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。	有料番組を購入しなかった場合です。再度、購入操作を行ってください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	放送を休止しているチャンネルを選んでいます。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示もできない場合もあります。
緊急警告放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警告放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。本機専用のB-CASカードを正しく挿入してください。( ㊦C編：50ページ )
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触( タッチ )していないか、BSアンテナ設定でBSアンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。( ㊦C編：42ページ )
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。

## 仕様

このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。  
( This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. )

本 体				
品 番	TH-50PH3/S ( 50型 )			
種 類	ハイビジョンプラズマテレビ			
使 用 電 源	AC100V 50 / 60Hz			
消 費 電 力	582W			
	本体電源( ディスプレイユニット、チューナーユニット共 )「切」時 約0.8W、リモコンで電源「切」時 約2.6W 機能待機時 約41W			
受 信 チ ャ ン ネ ル	VHF ch1 ~ 12 / UHF ch13 ~ 62 / CATV c13 ~ c38 / BSデジタル 000 ~ 999			
音 声 実 用 最 大 出 力	16W( 8W + 8W )JEITA			
ス ピ ー カ ー	専用分離型 ( ウーハー：8cm丸型4コ ツイーター：2.5cm丸型2コ )			
プ ラ ズ マ	駆動方式 AC型			
デ ィ ス プ レ イ パ ネ ル	50型 アスペクト比16 : 9			
画 面 寸 法	幅110.6cm 高さ62.2cm 対角126.9cm			
画 素 数	●1,049,088画素( 横1,366×縦768 ) [ ドット数4,098×768 ]			
動 作 使 用 条 件	周囲温度：0 ~ 40			
接 続 端 子	NTSC関連	● ビデオ入力1 ~ 3 [ S2映像：輝度・色信号分離( 75 ) 映像：1V [p-p] ( 75 ) 音声：左・右 0.5V [rms] ] ● モニター出力 [ S2映像：輝度・色信号分離( 75 ) 映像：1V [p-p] ( 75 ) 音声：左・右 0.5V [rms] ] ビデオ入力1、コンポーネント( 色差 )ビデオ1 ~ 2、パソコン入力の信号はモニター出力しません。 <div>お知らせ</div> ● モニター出力のS2映像.....「フル映像」出力のときはDC約5Vを重畳、 「ワイドクリアビジョン映像」出力のときはDC約2Vを重畳		
	コンポーネント ( 色差 )ビデオ関連	● 入力1 ~ 2 [ D4映像( Y：1V [p-p] ( 75 ) Pb / Cb：0.7V [p-p] ( 75 ) Pr / Cr：0.7V [p-p] ( 75 ) ) 音声：左・右 0.5V [rms] ] 入力信号 ( 525i [ 480i ] 525p [ 480p ] 1125i [ 1080i ] 750p [ 720p ] )自動切換式		
	5.1CH音声モニター出力	● 音声モニター出力：( フロント左・右、センター、サブウーハー、サラウンド左・右 )：( 0.5V [rms] )		
	パソコン入力	● マルチスキャン方式 対応周波数：水平15.75kHz ~ 110kHz、垂直：48Hz ~ 120Hz		
		● XGA対応 ( 表示ドットがXGA規格を超える信号は簡易表示 )		
	BS関連	● RGB ( ミニD-sub15P ) 音声：左・右0.5V [rms] ( 音声入力はビデオ入力3と共用 )		
		● BS-IF入力 ( 75 ) 兼BSアンテナ用電源 ( DC15V ) 出力		
	その他	● 光デジタル音声出力端子： - 18dBm 660nm JEITA CP-1201準拠 ● モジュラー端子 ( 電話回線 )：2400bps、MNP4 ( 着呼機能なし ) ● i.LINK端子 S200：IEEE1394準拠 ● Irシステム ( Irシステムケーブル [ 付属品 ] 用 ) ● ヘッドホン / イヤホン ( 16 ~ 32 推奨 ) ● ディスプレイ信号入力、出力 ( 専用端子 ) ● シリアル ( 業務用制御端子 )		
外 形 寸 法	ディスプレイユニット ( 専用スピーカー取付時 )	横幅121.0cm 横幅141.3cm	高さ72.4cm 高さ72.4cm	奥行 9.8cm 奥行 9.8cm
	チューナーユニット	横幅 43.0cm	高さ 9.9cm	奥行30.9cm
	スピーカー ( 単体 )	横幅 10.0cm	高さ72.4cm	奥行 8.9cm
	ディスプレイユニット ( 専用スピーカー取付時 )	45.0kg 49.6kg		
質 量	チューナーユニット	5.5kg		
	スピーカー ( 単体 )	2.3kg		
キャビネット材質	ディスプレイユニット	アルミニウム		
	スピーカー	スチロール樹脂		
	チューナーユニット	前面：スチロール樹脂、その他：スチール ( 鉄板 )		

リモコン ( 品番：TNQE257 )	使 用 電 源	DC3V ( 単4形乾電池2コ )	リ モ コ ン 操 作 距 離	約7m以内( ディスプレイユニット正面距離 ) 約5m以内( 受光部左右30 °以内 )
	質 量	143g ( 乾電池含む )		



# お手入れ / 上手な使いかた

## お手入れについて

汚れは柔らかい布で  
軽くふき取ってください

ひどい汚れは水でうすめた中性洗剤  
に布をひたし、かたく絞って  
ふき取り、乾いた  
布で仕上げて  
ください。



スピーカーのネットのお手入れは...  
毛ばたきでほこりを軽く払うか、掃除機  
(パワーを下げる)で吸い取ってください。  
なお、ネットは布製です。押しつけると  
傷むことがあります。

殺虫剤、ベンジン、シンナー  
など揮発性のものをかけない

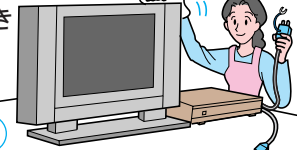
キャビネットの  
変質や塗装が  
はがれます。  
また、ゴムや  
ビニール製品  
などを長時間接触させない。  
(キャビネットの変質の原因)



洗剤を直接本機にかけない  
水滴が内部に入ると、故障の原因に  
なります。

ディスプレイパネルの前面は  
時々柔らかい布でふく

ほこりが付き  
やすい。



### お知らせ

- 化学ぞうきんをご使用の際は、その  
注意書に従ってください。
- ディスプレイパネル前面をぬれた布  
でふくと水滴などがディスプレイパ  
ネル表面を伝って本体内部に侵入し、  
故障の原因になります。

## 設置されるとき

直射日光を避け、熱器具から  
離す

キャビネットの変形や故障の原因  
になります。

本機を設置するとき

振動がなく、本機の質量に耐えら  
れる場所に設置する。  
指定の取り付けユニットをご使用  
ください。

見る距離と部屋の明るさは  
画面の縦の長さの5～7倍程度、  
また新聞の読める明るさで。

機器相互のかんしょうに注意  
重さによる変形や、電磁波妨害など  
による映像の乱れ、雑音などを避け  
る。

接続は電源を“切”にしてから  
各機器の説明書に従って、接続して  
ください。

(オーディオ機器、ビデオ機器、  
ビデオディスク機器、スピーカー  
ボックスなど)

アンテナは定期的な点検を  
風雨にさらされたり、ばい煙の多い  
所、潮風にさらされる所は早く傷み  
ます。映りが悪く  
なった場合は  
販売店に  
ご相談を。



良好な画面で見えるために  
アンテナ線は、同軸ケーブルの  
ご使用を。

## ご使用になるとき

適度の音量で隣り近所への配慮を  
特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりして生活環境を守りましょう。

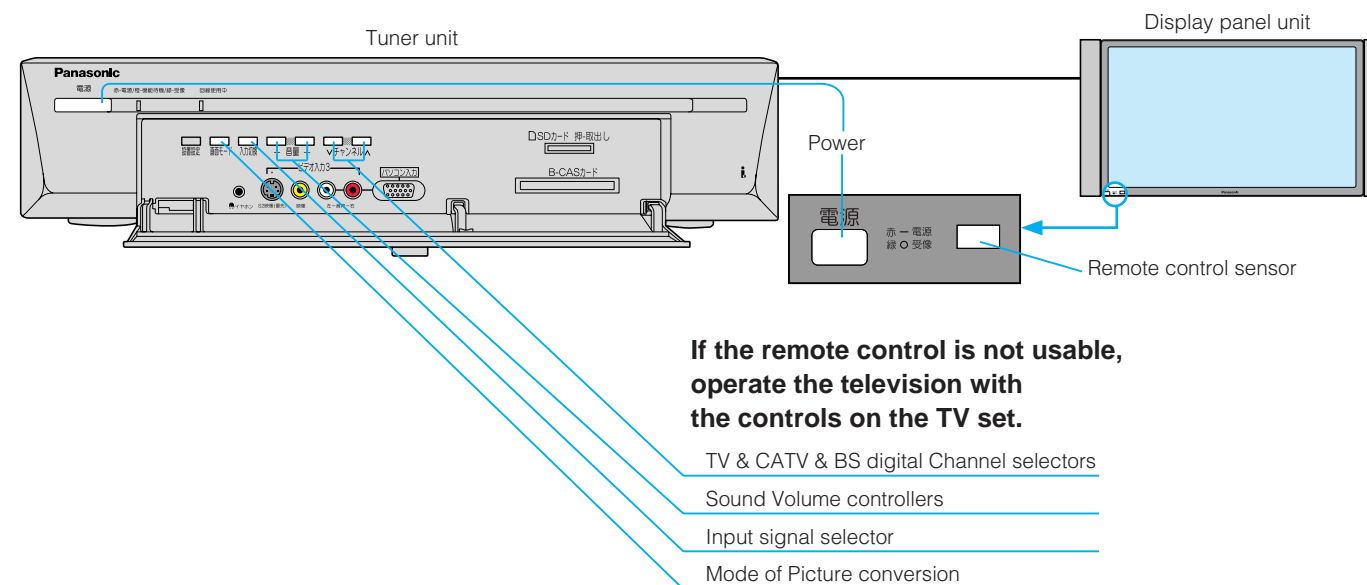
長時間ご使用にならないときは  
電源プラグをコンセントから抜いておいてください。  
リモコンで電源を切った場合は2.6W、本体(ディス  
プレイユニット、およびチューナーユニット)の電源  
を切った場合は0.8Wの電力を消費しております。

電池の異極性端子間(プラス⊕端子とマイナス⊖  
端子間)はショート(短絡)させないでください。  
電池が使用できなくなることがあります。

液もれが生じたとき(リモコンの電池)  
電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから新しい  
電池を入れる。もれた液が身体についたときは、水で  
よく洗い流してください。

## How to Use

## Basic Operations



First, push the Power to turn on.

Operate your Remote Control pointed to  
the Remote control sensor.  
(Within about 7meters in front of the TV set.)



1 Turning  
ON/OFF

2 Select  
a channel

3 Control the  
sound volume

You can select an aspect ratio yourself according  
to your preferences.  
Mode of Picture conversion (画面モード)

Self Wide (セルフワイド)

The on-screen indication  
“セルフワイド” is  
displayed. Automatically Set  
to the wide screen.  
When the program is in wide  
Clear Vision, the screen  
changes to the zoomed size  
to let you enjoy higher  
definition pictures.

Normal (ノーマル)



Just (ジャスト)

Horizontally stretched a  
little at the center and  
gradually getting wider  
at both extremities.



Full (フル)  
Horizontally widened  
with the mid-screen  
in the center.

Zoom (ズーム)  
The entire picture area  
is enlarged with the mid-  
screen in the center.



英数字	ページ
3次元Y/C分離	43
5.1チャンネル出力の設定	C編：65
5.1チャンネル音声入力端子付AVアンプ	C編：56
525i(480i) 525p(480p) 1125i(1080i) 750p(720p)	10
「525p色マトリックス」設定	C編：30
B-CASカードテスト	C編：45
B-CASカードの挿入	C編：50
BSアンテナ設定	C編：42
「BS初期設定」画面	C編：33
BSチャンネル設定	C編：40
「BSチャンネル設定」画面	C編：33
BSデータ放送	A編：42
「BSデジタル設定」画面	C編：32
BSデジタル放送	11、26
D4映像	10、19
DVDホームシアターサウンドシステムの接続	C編：55
D-VHSビデオデッキの接続	C編：54
「ED2検出」設定	C編：29
GR	C編：27
i.LINK	A編：46
「i.LINK待機」の設定	C編：59
ID-1	C編：28
「ID-1検出」設定	C編：28
IEEE1394	A編：46
Irシステム	11、C編：53、60
Irシステムケーブルの接続	C編：53
Irシステムの設定	C編：60
NR	43
SDメモリーカード	28、A編：62

あ 行	ページ
アイコン	54、A編：4
アッテネーター	C編：31
暗証番号登録	A編：37
暗証番号取消し	A編：39
暗証番号入力	A編：35
暗証番号変更	A編：39
アンテナ線の接続	C編：48
アンテナ入力レベル	C編：43
一番組限度額	A編：38
イベントリレー予約	A編：27
イヤホン	17

インフォメーション	A編：7
裏番組	A編：15
映像切換	A編：43
映像メニュー	40
オートサーチ	C編：11、15
オフタイマー	30
音声切換	46、A編：43
音声メニュー	44

か 行	ページ
カーソル	A編：5
回線設定	C編：35
かんたん設置設定	C編：8
「外部入力」の設定	C編：62
画面位置/サイズ	34
画面表示	30、A編：12
画面モード	32、33
機器接続設定	A編：60
機器操作	A編：47
県域設定	C編：39
購入記録	A編：19
ゴースト	C編：27
コンポーネント(色差)ビデオ入力	18、19

さ 行	ページ
サラウンド	45、47
市外局番	C編：11
市外局番チャンネル一覧表	C編：20
時間変更追従	A編：25、33
視聴可能年齢	A編：38
視聴購入	A編：18
視聴制限	A編：9、35～38
視聴制限設定	A編：37
視聴制限の解除	A編：35
字幕	A編：41
字幕言語	A編：41
ジャンル検索	A編：16
受信設定	C編：44
消音	30
「初期設定」画面	C編：22
信号設定	A編：26
設定項目リセット	C編：44
セルフワイド	32、C編：29
選局対象	A編：40
「その他の設定」画面	C編：22

た 行	ページ
タイマー予約	A編：24、29
ダウンロード	C編：46
地域設定画面	C編：38
地域設定取消し	C編：39
チャンネル一覧	A編：14
チャンネル設定	C編：24
「チャンネル設定」画面	C編：23
テクニカル調整	42
デジタル音声出力の設定	C編：64
デジタル音声端子付きオーディオ機器	C編：57
デジタル音声 - 予約録画連動の設定	C編：67
テスト(Irシステム)	C編：63
電話回線の接続	C編：51
「電話設定」画面	C編：34
電話テスト	C編：37
電話発信記録	A編：44
トーン検出の設定	C編：35
飛びこし選局	C編：25

な 行	ページ
内線設定	C編：36

は 行	ページ
パソコン	23、C編：58
番組購入	A編：18
番組内容	A編：13
番組ナビ	A編：6
番組表	A編：10、11
番組予約	A編：20
微調整(受信チャンネル)	C編：26
表示書換	C編：25
プリセット選局	A編：8
プログラム予約	A編：30
ペイ・パー・ビュー	A編：9、18
ヘッドホン	17

ま 行	ページ
マニュアル設定	C編：11、16
マルチビュー録画	A編：27、33
無操作自動オフ	31
無信号自動オフ	31

「メーカー」の設定	C編：61
メール	A編：45
メニュー画面	14
文字スーパー	A編：41
文字スーパー言語	A編：41

や 行	ページ
郵便番号	C編：39
有料番組	A編：9、18
予備-1～予備-23	C編：24
予約	A編：20
予約一覧	A編：34
予約修正	A編：22
予約取消し	A編：34
予約方式	A編：20

ら 行	ページ
リモコン	12
「リモコン種別」の設定	C編：61
連動予約	A編：24、29
録画機器	A編：24
録画機器の接続	C編：52
録画購入	A編：18
録画モード	A編：25

わ 行	ページ
ワイドクリアビジョン	32、C編：29

保証とサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は...  
まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

修理を依頼されるとき

- ・48～53ページの表に従ってご確認のあと、直らないときはまず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。
- 保証期間中は  
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは  
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 修理料金の仕組み  
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。  
**技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。  
**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。  
**出張料** は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。  
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間  
ただし...  
●プラズマディスプレイパネルは2年間  
●プラズマディスプレイパネルの焼付きは除く

補修用性能部品の保有期間

当社は、このテレビの補修用性能部品の、製造打ち切り後8年保有しています。


注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容

品 名	BSデジタルハイビジョンプラズマテレビ
品 番	TH-50PH3/S
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談


ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-087-087**  
(全国共通番号)

お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。  
携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。  
最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

お取り扱い・お手入れなどのご相談

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

電 話  **0120-878-365**  
フリーダイヤル

FAX  **0120-878-236**  
フリーダイヤル

365日 / 受付9時～20時  
**Help desk for foreign residents in Japan**  
外国人/海外仕様商品(ツーリスト商品他)等ご相談窓口  
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787  
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays / national holidays)

ナショナル/パナソニック  
修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-087-087**  
(全国共通番号)

お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。  
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。  
携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区		近畿地区	
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	帯広	帯広市西19条南1丁目7-11 ☎ (0155)33-8477
旭川	旭川市2条通21丁目左1号 ☎ (0166)31-6151	函館	函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) ☎ (0138)48-6631
東北地区		中国地区	
青森	青森市大字ハッ役字矢作1-37 ☎ (017)739-9712	宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎ (022)387-1117
秋田	秋田市御所野湯南2丁目1-2 ☎ (018)826-1600	山形	山形市流通センター3丁目12-2 ☎ (023)641-8100
岩手	盛岡市羽場13地割30-3 ☎ (019)639-5120	福島	福島県安達郡本宮町字南/内65 ☎ (0243)34-1301
首都圏地区		四国地区	
栃木	宇都宮市御幸町194-20 ☎ (028)689-2555	千葉	千葉市中央区星久喜町172 ☎ (043)208-6034
群馬	高崎市大沢町229-1 ☎ (027)352-1109	東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎ (03)5477-9780
水戸	水戸市柳河町309-2 ☎ (029)225-0249	山梨	甲府市下飯田2丁目1-27 ☎ (055)222-5171
つくば	つくば市花畑2丁目8-1 ☎ (0298)64-8756	神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎ (045)847-9720
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)728-8960	新潟	新潟市東明1丁目8-14 ☎ (025)286-7725
中部地区		九州地区	
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎ (076)294-2683	名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎ (052)819-0225
富山	富山市寺島1298 ☎ (076)432-8705	岡崎	岡崎市岡岡南久保28 ☎ (0564)55-5719
福井	福井市開発4丁目112 ☎ (0776)54-5606	岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎ (058)323-6010
長野	松本市大字笹賀7600-7 ☎ (0263)58-0073	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613
静岡	静岡市西島765 ☎ (054)287-9000	三重	久居市森町字北谷1920-3 ☎ (059)255-1380
沖縄地区		沖縄地区	
滋賀	守山市勝部6丁目2-1 ☎ (077)582-5021	奈良	大和郡山市椎木町404-2 ☎ (0743)59-2770
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1 ☎ (075)672-9636	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎ (073)475-2984
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎ (06)6359-6225	兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎ (078)272-6645
鳥取	鳥取市安長295-1 ☎ (0857)26-9695	岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎ (086)292-1162
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎ (0859)34-2129	広島	広島市西区南観音8丁目13-20 ☎ (082)295-5011
松江	松江市西津田2丁目10-19 ☎ (0852)23-1128	山口	山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23 ☎ (0839)86-4050
出雲	出雲市渡橋町416 ☎ (0853)21-3133	愛媛	
浜田	浜田市下府町327-93 ☎ (0855)22-6629	香川	高松市勅使町152-2 ☎ (087)868-9477
徳島		徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎ (088)698-1125
福岡		熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎ (096)367-6067
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2 ☎ (0952)26-9151	天草	本渡市港町18-11 ☎ (0969)22-3125
長崎	長崎市東町1949-1 ☎ (095)830-1658	鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎ (099)250-5657
大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎ (097)556-3815	大島	名瀬市矢之脇町10-5 ☎ (0997)53-5101
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎ (0985)85-6530	沖縄	
沖縄		沖縄	浦添市城間4丁目23-11 ☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0101